

仙南地域の概要

令和2年度



仙南地域の郷土料理 「おくずかけ」

大河原地方行政連絡調整会議

目 次

番号	項 目	ページ
01	仙 南 地 域 の 概 要	1 ~ 2
02	管 内 市 町 の 概 要	3 ~ 7
03	人 口	8
04	福 祉	9
05	保 健 環 境	10 ~ 11
06	商 業	12
07	工 業	13
08	労 働	14
09	観 光	15
10	農 業	16
11	畜 産	17
12	林 業	18
13	農 村 整 備	19
14	県 税	20 ~ 21
15	土 木	22
16	広 域 水 道	23 ~ 25
17	教 育	26 ~ 27
18	文 化	28 ~ 29
19	治 安 情 勢	30 ~ 31
20	県 の 行 政 機 関	32

※ 表紙: 仙南地域の郷土料理「おくずかけ」(JR大河原駅に設置されている看板)

数種類の野菜や、豆腐、油揚げ、豆麩などをだし汁で煮込み、白石温麵を加えて、とろみをつけた、具だくさんの汁物です。宮城県南部を中心に、春秋の彼岸やお盆の時期などに供される代表的な郷土料理として伝えられています。

01 仙南地域の概要

仙南地域は、県の南部に位置し、西は山形県、南は福島県に隣接しており、白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町の2市7町で構成されている。

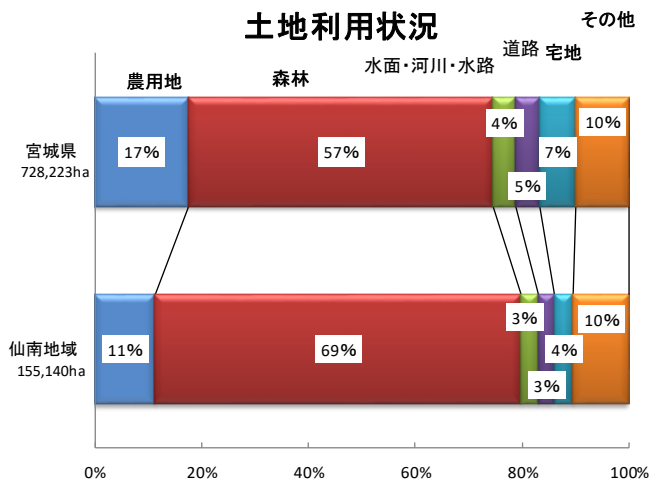
地域の西部は、蔵王連峰の裾野に広がる丘陵地帯であり、蔵王連峰は蔵王国定公園、丘陵地帯は蔵王高原県立自然公園に指定されている。東部は、阿武隈川・白石川が流れる平野部であり、白石川沿いの桜並木は仙南地域を代表する風景になっている。また福島県と接する阿武隈川流域は、阿武隈溪谷県立自然公園に指定されている。北東部は仙台都市圏に隣接し、住宅開発が進んでいる。

仙南地域の面積は、155,140haで、県土の21.3%を占めている。その土地利用状況を概観すると、総面積に占める森林の割合が69%となっており、県全体の57%を上回っている。

気候は、県内では比較的温暖であるが、地形により気温、降水量などにかかなりの差が見られる。冬期は蔵王おろしに象徴される西からの強風が吹く。

古くから街道や水運による交通の要衝となっており、東北新幹線・東北本線・阿武隈急行線の鉄道網や、東北自動車道・山形自動車道の高速交通網が整備されている。

土地利用状況



(平成30年4月1日現在)

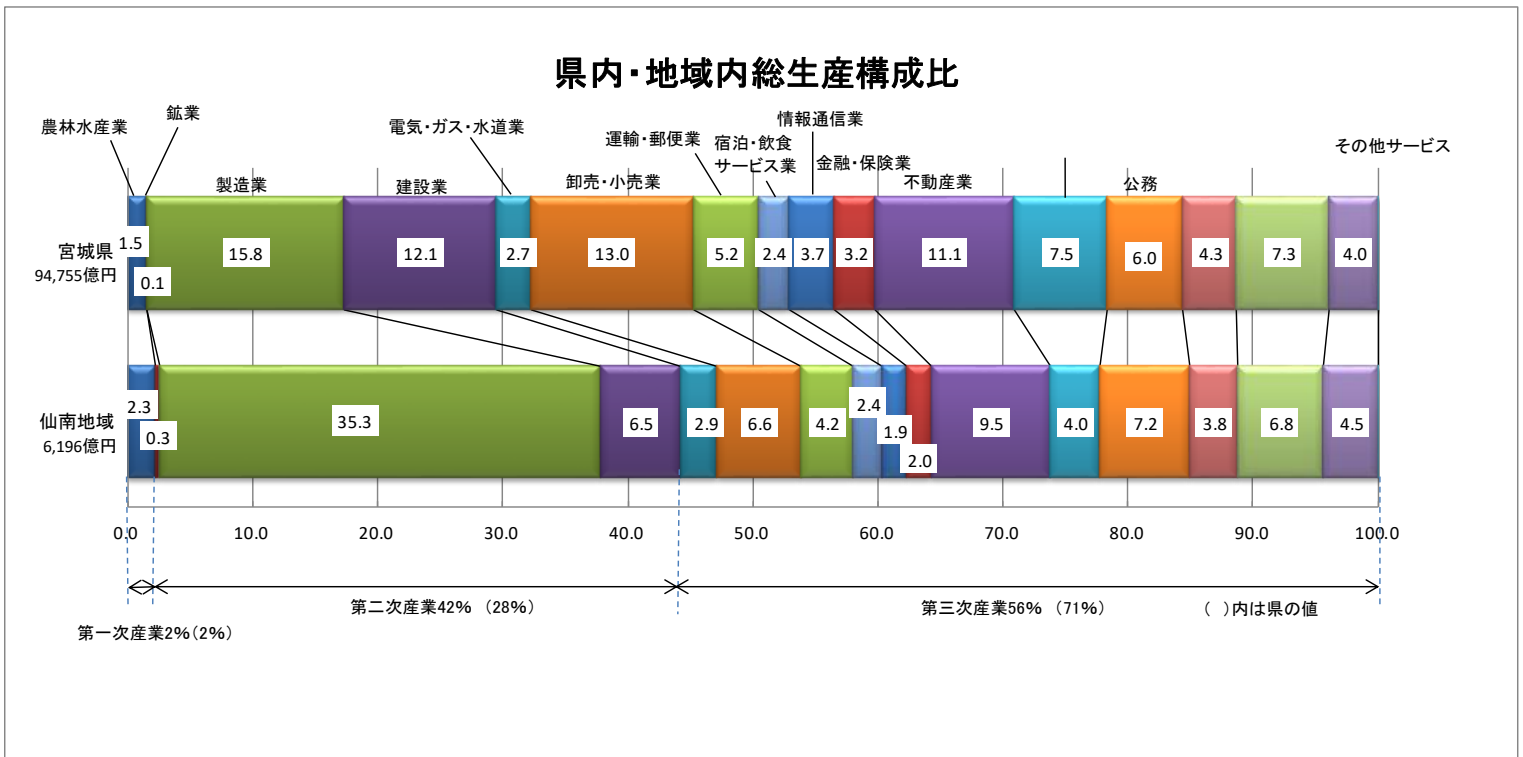
資料：『令和元年度 土地利用計画の現況と施策の概要』
地域復興支援課

仙南地域の位置



このような地理的条件を活かし、地域内では多様な産業が展開されている。第一次産業では、稲作に偏らない果樹、畜産、特用林産物など多彩な農林畜産業が営まれている。第二次産業では、高速交通網を活用し、電子部品、輸送用機械、業務用機械などの製造業の集積が進んでいる。地域内総生産の構成比を見ると、仙南地域では製造業の占める割合が35.3%に達しており、県全体の15.8%を大きく上回っている。

第三次産業としては、豊かな自然環境を活かした観光関連産業が特筆される。大河原地方振興事務所では、これまでの温泉、スキー場といった観光資源に加え、蔵王の雄大な自然を有効かつ効果的に活用しながら、2市7町及び県が連携し、地域産業の振興を図るため、「みやぎ蔵王三十六景」をキーワードにしたさまざまな事業を進めている。



※ 加算・控除項目である、開発、帰属利子等が含まれるため、数字の合計は100%にならない。

資料：(仙南地域) 平成28年度宮城県市町村民経済計算 統計課
(宮城県) 平成28年度宮城県民経済計算年報 統計課

データで見る仙南地域のすがた (圏域間の比較)

順位	面積(km ²)		人口(人)		1人当たり市町村民所得(千円)		製造品出荷額等(億円)		年間商品販売額(億円)		観光客入込数(千人)	
1	仙台	1,648.80	仙台	1,528,508	仙台	3,247	仙台	24,884	仙台	100,903	仙台	35,946
2	仙南	1,551.40	大崎	205,925	気仙沼	2,970	仙南	6,743	大崎	4,092	大崎	9,349
3	大崎	1,523.81	石巻	193,051	石巻	2,844	大崎	5,635	石巻	3,534	仙南	6,191
4	栗原	804.97	仙南	177,192	大崎	2,593	石巻	3,778	仙南	2,767	石巻	4,599
5	石巻	721.30	登米	81,959	仙南	2,512	登米	1,409	気仙沼	1,999	登米	3,243
6	登米	536.12	気仙沼	77,358	登米	2,392	気仙沼	1,154	登米	1,356	気仙沼	2,945
7	気仙沼	495.84	栗原	69,906	栗原	2,239	栗原	1,092	栗原	896	栗原	1,951
	宮城県	7,282.23	宮城県	2,333,899	宮城県	2,926	宮城県	44,696	宮城県	115,549	宮城県	64,224

(H30.4.1ほか地域復興支援課) (平成27年国勢調査(確定値)) (平成28年度市町村民経済計算) (平成29年宮城県の工業(確報)) (平成28年経済センサス活動調査(確報)) (平成30年観光統計概要(確報値))

02 管内市町の概要



しろいしし
白石市

人・暮らし・環境が活きる交流拠点都市づくり

市章の由来：丸輪の黒釣り鐘の中に白の字が入っています。黒釣り鐘は、白石城主片倉公の軍旗、外円は合併町村が丸く収まるよう、白は白石市を表現しています。(昭和29年4月、市制施行にあたり公募の中から選定し、同年10月制定)

〔概要〕

宮城県南部に位置し、蔵王連峰と阿武隈山系に囲まれた白石盆地の中央に市街地が広がっている。南蔵王の雄大な自然に恵まれており、温泉地、スキー場など観光資源も豊富である。

東北新幹線、東北縦貫自動車道などの高速交通体系が整備され、国道4号、113号、主要地方道など地域内交通の要衝として、仙南地域の玄関口となっている。

市街地の骨格は、藩政時代に城下町として形成され、中核都市として安定的に発展。産業は、農林畜産業、製造業に加え、先端技術産業が立地。住宅開発も進められてきた。

第五次白石市総合計画では、「市民が共に支え合いながら、生きる力を育み、ふるさと白石に誇りをもてるまち」の実現に向けて市民一人ひとりによるまちづくりを推進している。

また、「白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を着実に進め、「学校教育の充実」「子育て支援」「移住・定住の促進」などの分野で独自性を持った事業を多面的に推進している。特に、福岡長袋地内に整備中の農商工連携を核とした賑わい交流拠点施設「しろいしSunPark」内には、屋内遊び場「こじゅうろうキッズランド」、農産物等販売施設「おもしろいし市場」に続き、令和2年4月に地元食材活用レストラン「みのりKitchen」がオープン。仙南地域の一大交流拠点として、交流人口・関係人口の拡大を図っていく。

住 所	〒989-0292 白石市大手町1番1号
T E L	0224-25-2111
F A X	0224-24-4861
H P	http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/
E-mail	koho@city.shiroishi.miyagi.jp
市 長	山田 裕一
副市長	菊地 正昭
面 積	286.48km ²
人 口	33,712人(R1.12末)
世 帯	14,271世帯(R1.12末)
沿 革	S29 1町6村が合併し市制施行 S32 小原村編入
基 本 構 想	第五次白石市総合計画 期間 H23～R2
選 挙	任期満了 首長 R2.11.13 議 員 R5.7.30 議員定数 18人



かくだし
角田市

人と地域が輝く 田園交流都市 かくだ

市章の由来：「カクダ」の「カ」の字を図案化したもので、なかの双葉はすくすくと成長する市の姿を象徴したものです。(昭和34年1月1日制定)

〔概要〕

宮城県南部に位置する角田市は、市の中央を阿武隈川が南北に貫流し、温暖な気候と美しい自然、豊富な水という良好な自然条件を備え、肥沃な耕地は古来より多くの恵みをもたらしている。

産業は、製造業を中心とする誘致企業が20社を数える一方、安全・安心をテーマに自然生態系に配慮した環境保全型農業を展開している。また、地域振興策として「新規転入者等への住宅取得支援」「企業支援」「子育て環境の整備」等を主な柱とする『定住促進、角田・いらっしやいプラン』を推進している。

平成23年3月に策定された、第5次長期総合計画では「人と地域が輝く 田園交流都市 かくだ」を新たな都市像に掲げており、食のブランド化による産業振興や企業誘致など、人が訪れる魅力ある環境づくりを積極的に行うことで、交流人口の拡大を図っている。特に、交流人口については、令和2年に100万人まで拡大することを目標としており、恵まれた自然資源や歴史資源の更なる活用、観光ニーズに対応した交流拠点施設の整備を進めることにより、目標達成に挑んでいる。

住 所	〒981-1592 角田市角田字大坊41
T E L	0224-63-2111
F A X	0224-62-4829
H P	http://www.city.kakuda.lg.jp/
E-mail	kikaku-zaisei@city.kakuda.lg.jp
市 長	大友 喜助
副市長	谷津 睦夫
面 積	147.53km ²
人 口	28,728人 (R1.12末)
世 帯	11,413世帯 (R1.12末)
沿 革	S29 1町6村が合併し角田町 S33 市制施行
基 本 構 想	角田市第5次長期総合計画 期間 H23～R2
選 挙	任期満了 首長 R2.8.9 議 員 R5.9.30 議員定数 16人



ざおうまち
蔵王町

ずっと愛にあふれる オンリーワンなまち・ざおう

町章の由来:「ざおう」の「ざ」を図案化したもので、蔵王連峰を象徴する山の形と、特産のもの形の形が配されており、町の限りない飛躍と住民の融和を表しています。(一般公募により昭和34年3月制定)

<p>〔概要〕</p> <p>仙南地域の北西部に位置し、町の西側に奥羽山脈に連なる蔵王連峰の山並みが続き、町の半分が高原となっている。国道4号や東北自動車道の白石IC、村田ICに隣接しているなど、交通の便に恵まれている。</p> <p>伝統こけし、乳製品などの特産品とともに、モモ、ナシ、リンゴなどの果樹を中心とした園芸が盛んであり、また、蔵王山麓や丘陵地では大規模な畜産が営まれている。</p> <p>遠刈田地区は、湯量の豊富な一大温泉街であり、年間を通じた本県有数の観光地域となっている。また、「みやぎ蔵王えぼしリゾート」や「すみかわスノーパーク」などのスキー場を有しているほか、遠刈田温泉街では各種のイベントを実施し、温泉街の活性化を図っている。</p>	<p>住 所 〒989-0892 蔵王町大字円田字西浦北 10</p> <p>T E L 0224-33-2211</p> <p>F A X 0224-33-4159</p> <p>H P https://www.town.zao.miyagi.jp/machidukuri@town.zao.miyagi.jp</p> <p>E-mail machidukuri@town.zao.miyagi.jp</p> <p>町 長 村上 英人</p> <p>副町長 平間 喜久夫</p> <p>面 積 152.83km²</p> <p>人 口 11,845 人(R1.12 末)</p> <p>世 帯 4,482 世帯(R1.12 末)</p> <p>沿 革 S30 宮村と円田村が合併し町制施行</p> <p>基 本 第五次蔵王町長期総合計画</p> <p>構 想 期間 H30～R9</p> <p>選 挙 任期満了 首長 R2.10.5 議員 R6.3.5 議員定数 15 人</p>
---	--



しちかしゆくまち
七ヶ宿町

小さくても持続可能なまち

～豊かさと幸せを実感できる住み心地100点のまち～

町章の由来:七ヶ宿の「七」を平和の使徒・ハトをもって図案化しています。勢いよく羽ばたく姿に、将来の町の飛躍と発展の願いを込めて表現しています。(昭和41年9月 町制施行10周年を記念し制定)

<p>〔概要〕</p> <p>福島県と山形県に接する宮城県の南西部に位置し、町の9割が山林で占められており、森林資源に恵まれた町である。江戸時代、奥州と羽州を結ぶ道が「山中七ヶ宿街道」と称され、7つの宿場があったことが町名の由来となっている。また、仙台市を含む県民183万人の水がめ「七ヶ宿ダム」を擁する水源の町でもある。</p> <p>七ヶ宿町では、保育料および学校給食費の無料化、高校生までの医療費の無料化等の子育て支援事業や、住民健診の充実化等の健康推進事業を実施し、乳児から高齢者まで全ての世代が安心して暮らせる「住み心地100点」のまちづくりを進めている。</p> <p>昨年は、住民生活の利便性向上を目的とした「便利屋商店・セルフ七ヶ宿SS」と「入浴施設や・すまっしえ」がオープンし、整備を進めてきた賑わい拠点施設「なないろひろば」が完成した。また、今年は青少年旅行村をリニューアルした「南蔵王やまびこの森キャンプ場」がオープンする。</p> <p>観光では、4月に七ヶ宿ダム自然休養公園の桜まつり、8月には約12kmの七ヶ宿街道を歩く「わらじで歩こう七ヶ宿」、10月には鮮やかな紅葉を楽しめる「七ヶ宿湖一周ウォーキング」、11月には大人気イベント「そばまつり」が開催される。</p>	<p>住 所 〒989-0592 七ヶ宿町字関 126</p> <p>T E L 0224-37-2111</p> <p>F A X 0224-37-2468</p> <p>H P https://town.shichikashuku.miyagi.jp</p> <p>E-mail shichi24@town.shichikashuku.miyagi.jp</p> <p>町 長 小関 幸一</p> <p>副町長 斎藤 一重</p> <p>面 積 263.09km²</p> <p>人 口 1,376 人(R1.12 末)</p> <p>世 帯 648 世帯(R1.12 末)</p> <p>沿 革 S32 町制施行</p> <p>基 本 第六次七ヶ宿町長期総合計画</p> <p>構 想 期間 R2～R11</p> <p>選 挙 任期満了 首長 R4.9.23 議員 R4.9.23 議員定数 8 人</p>
---	--



おおがわらまち
大河原町

ひと、まち、桜が咲きほこる先進のまち

～おおらかに、たくましく未来へ続くおおがわら～

町章の由来：大河原の“大”を明快に図案化し、円は町民の融和、団結を表し、“鳥形”の“大”は町勢の発展伸長を象徴したものです。

<p>〔概要〕</p> <p>仙南地域の中央部に位置し、仙南地域では最も面積が狭い町であるが、国・県・広域行政事務組合等の出先機関や施設が集積しており、仙南地域の行政機能の中心的な町となっている。</p> <p>また、江戸時代には奥州街道の宿場町として栄え、以来、商業・各種サービス業が集積し「仙南の商都」として発展してきた。近年では、国道4号バイパス沿いや小島地区、広表地区にショッピングセンターや専門店を主体とした商業施設の集積度が高まっている。</p> <p>町の中心を流れる白石川の堤には「一目千本桜」と呼ばれる桜並木が続いており、春には花見客で賑わいをみせている。また、初夏には町の産業として地域おこしにもなっている梅、冬は白鳥の町としても親しまれている。</p> <p>近年増大している住民の医療ニーズへの対応としては、平日夜間における疾病等の初期診療に当たる「仙南夜間初期急患センター」、より高度な医療を提供する「みやぎ県南中核病院(運営：みやぎ県南中核病院企業団)」により、圏域の地域医療の中心的役割を担っている。</p>	<p>住 所</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>町 長</p> <p>副町長</p> <p>面 積</p> <p>人 口</p> <p>世 帯</p> <p>沿 革</p> <p>基 本</p> <p>構 想</p> <p>選 挙</p>	<p>〒989-1295 大河原町字新南 19</p> <p>0224-53-2111</p> <p>0224-53-3818</p> <p>https://www.town.ogawara.miyagi.jp/ info@town.ogawara.miyagi.jp</p> <p>齋 清志</p> <p>藤田 秀明</p> <p>24.99km²</p> <p>23,710 人(R1.12 末)</p> <p>9,859 世帯(R1.12 末)</p> <p>S31 大河原町と金ヶ瀬村が合併 第6次大河原町長期総合計画 期間 2019年度～2029年度 任期満了 首長 R2.10.27 議 員 R3.4.30 議員定数 15人</p>
---	--	---



むらたまち
村田町

みんなが育てる自分たちのまち 村田

～暮らす人が創るまち～

町章の由来：村田の「む」を図案化したもので、崇高なる山の姿を取り入れ、町の和と飛躍した恒久発展の姿を象徴したものです。(昭和35年5月16日 一般公募により制定)

<p>〔概要〕</p> <p>仙南地域の北東部に位置し、標高200m前後の丘陵に囲まれた田園地帯であり、江戸時代には仙台と山形を結ぶ交通の要衝地とされていた。近年は東北自動車道村田ICに隣接する工業団地に、製造業を中心とした多くの企業が進出している。また、東北自動車道村田ジャンクションから山形県日本海側へと通じる山形自動車道が伸び、交通体系の拠点としての重要性は非常に大きい。</p> <p>町中心部には、土蔵や豪勢な門構えを備えた「蔵の町並み」が続き、「みちのく宮城の小京都」として親しまれ、「みやぎ村田町 蔵の陶器市」など、蔵の町並みを利用したイベントも数多く開催されている。</p> <p>平成26年には蔵の町並みの特徴ある歴史的風致が希少な価値をもつ文化財として評価され、宮城県では初めて国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定された。なお、その中心に位置する「旧大沼家住宅(村田商人やましよう記念館)」が平成30年に宮城県初の商家建築として国の重要文化財に指定される。</p> <p>また、「歴史と蔵とふれあいの里 道の駅 村田」は、歴史みらい館等の特色ある施設が隣接して整備され、季節を問わず賑わいをみせている。</p>	<p>住 所</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>町 長</p> <p>面 積</p> <p>人 口</p> <p>世 帯</p> <p>沿 革</p> <p>基 本</p> <p>構 想</p> <p>選 挙</p>	<p>〒989-1392 村田町大字村田字迫 6</p> <p>0224-83-2111</p> <p>0224-83-5740</p> <p>http://www.town.murata.miyagi.jp/ mura-kik@town.murata.miyagi.jp (企画財政課)</p> <p>大沼 克巳</p> <p>78.38km²</p> <p>10,800 人 (R1.12 末)</p> <p>4,003 世帯 (R1.12 末)</p> <p>S30 村田町、沼辺村、富岡村大字菅生地区が合併 S35 川崎町支倉の一部を編入 第四次 村田町長期総合計画 期間 H23～R2 任期満了 首長 R5.8.27 議 員 R5.8.27 議員定数 12人</p>
---	---	---



しばたまち
柴田町

笑顔があふれ 誇りと愛着を育む 花のまち

町章の由来：柴田の2字を図案化したもので柴田町の興隆を象徴しています。この町章は、昭和36年12月20日町民から募集した作品をもとに制定しました。力強く飛翔する柴田町をデザインしたものです。

【概要】

仙南地域の北東部に位置し、町の北西部は標高200m前後の山々に囲まれ、東南端には阿武隈川、中央部を白石川が流れている。気候は内陸部であるが比較的海洋性の影響を受け温暖で、県内でも降雪の少ない地域である。

国道4号線やJR東北本線、阿武隈急行線などが走る交通要衝の地の利を活かし、仙台のベッドタウンとして発展、商工業が伸びた。現在は「花のまち柴田」として、春の桜まつりには、約25万人が訪れる観光の町となっている。

全国有数の桜の名所である船岡城址公園と白石川堤の一目千本桜の2か所を結ぶしばた千桜橋の西側に、平成29年3月「白石川千桜公園」が完成し、歩いて楽しめる新たな桜回遊ルートが誕生した。また、紫陽花や曼珠紗華、菊といった季節の花で彩られる船岡城址公園は、12月に開催されるファンタジーイルミネーションが冬の風物詩として定着し、通年の観光拠点として賑わいを増している。

住 所

〒989-1692
柴田町船岡中央 2-3-45

T E L

0224-55-2111

F A X

0224-55-4172

H P

<http://www.town.shibata.miyagi.jp/>

E-mail

plan@town.shibata.miyagi.jp
(まちづくり政策課)

町 長

滝口 茂

副町長

水戸 敏見

面 積

54.03km²

人 口

37,597人(R1.12末)

世 帯

15,836世帯(R1.12末)

沿 革

S31 船岡町と槻木町が合併

基 本

第6次柴田町総合計画

構 想

期間 H31～R8

選 挙

任期満了 首長 R4. 7.22

議員 R3. 3.31

議員定数 18人



かわさきまち
川崎町

自然と共生したホッとなまち

町章の由来：川崎の川を三重丸で表し、円は町民円満と団結の強さを示し、町の中心部を流れる北川、前川及び太郎川の三大河川を象徴したものです。

【概要】

仙南地域の北部、仙台市と山形市の間に位置し、雄大で美しい景観ときれいな水からつくり出される農林水産物、そして先人たちが築き上げた伝統文化など素晴らしい資源が豊富にある町。

仙南圏では、唯一名取川水系に属しており、仙台市の水瓶である「釜房ダム」を有し、その自然環境を活かした「国営みちのく杜の湖畔公園」が隣接しているなど、水源郷の町でもある。

仙台市に近く、山形自動車道(東北横断自動車道)のICが2ヶ所整備されており、交通アクセスが充実している。

また、町の西部は蔵王国定公園に属し、豊かな自然や温泉に恵まれており、「蔵王おろし」の防風林が町独特の景観を作り出している。

レジャー施設は、国営みちのく杜の湖畔公園、みやぎ蔵王セントメリースキー場、ボートピア川崎などが整備され、仙台近郊のレクリエーションエリアとしての役割も高まっている。

また、そば、こんにゃく、銀杏等の特産品があり、地場産業等の開発に取り組んでいる。

住 所

〒989-1592
川崎町大字前川字裏丁 175-1

T E L

0224-84-2111

F A X

0224-84-6789

H P

<http://www.town.kawasaki.miyagi.jp/>

E-mail

soumu@town.kawasaki.miyagi.jp
(総務課)

町 長

小山 修作

副町長

佐藤 孝行

面 積

270.77km²

人 口

8,685人(R1.12末)

世 帯

3,371世帯(R1.12末)

沿 革

S30 川崎町、富岡村大字支倉地区が合併

基 本

第五次川崎町長期総合計画

構 想

期間 H23～R2

選 挙

任期満了 首長 R5. 8. 27

議員 R6. 3.31

議員定数 13人



まるもりまち
丸森町

人と地域が輝き 豊かで元気なまち・まるもり
～一人ひとりの“郷土愛”で未来につなげるまちづくり～

町章の由来：丸森のマルを図案化したもの。円は町の和を，中心の三角形は町を末広がり発展させてゆくことを象徴させたものです。(昭和34年制定)

<p>〔概要〕</p> <p>福島県に隣接する宮城県最南端の町で，町の北部を東北で第2の長さを誇る一級河川阿武隈川が流れており，町の南東部と北西部には300～500m前後の山々が連なり盆地を形成している。町には8つの地区があり，各住民自治組織を中心に，地域の特徴を活かして町民が主体的に活動する「地域が輝くまちづくり」を目指している。</p> <p>優れた自然景観を有する阿武隈川やその支流には，貴重な植生群や奇岩等があり，昭和63年11月には阿武隈溪谷県立自然公園に指定され，「不動尊公園キャンプ場」「阿武隈ライン舟下り」「蔵の郷土館齋理屋敷」を中心とした観光，豊かな自然や農産品を活かしたグリーン・ツーリズムに加えてインバウンドを推進している。併せて移住希望者への情報提供や相談業務を行う移住・定住サポートセンターの阿武隈急行線丸森駅舎内への設置や，地域おこし協力隊を積極的に導入し，定住・交流人口の増加，地域力の維持・強化への取り組みも行っている。</p> <p>町の基幹産業は農業であり，稲作と畜産が生産額の大半を占め，近年は園芸作物の振興にも力を入れている。また，企業誘致の推進と地域産業の振興，起業サポートセンターを拠点とした起業支援などによる雇用の創出に取り組んでいる。</p>	<p>住 所</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>町 長</p> <p>副町長</p> <p>面 積</p> <p>人 口</p> <p>世 帯</p> <p>沿 革</p> <p>基 本</p> <p>構 想</p> <p>選 挙</p>	<p>〒981-2192 丸森町字鳥屋 120</p> <p>0224-72-2111</p> <p>0224-72-1540</p> <p>http://www.town.marumori.miyagi.jp/marumori@town.marumori.miyagi.jp</p> <p>(代表)</p> <p>保科 郷雄</p> <p>佐々木 秀之</p> <p>273.30km²</p> <p>13,292人(R1.12末)</p> <p>5,071世帯(R1.12末)</p> <p>S29 2町6村が合併</p> <p>第五次丸森町総合計画</p> <p>期間 H27～R6</p> <p>任期満了 首長 R5.1.13 議 員 R5.11.30</p> <p>議員定数 14人</p>
---	--	---



仙南地域広域行政事務組合

組合章の由来：仙南のアルファベットの頭文字の「S」と9市町の「9」及び広域の「広」の文字をデザインしたもの。周りの円は，2市7町の調和，連携，心豊かな広域圏を表し，その内から上に伸びる三角の部分は，限りない発展を表現しています。(平成2年7月6日制定)

<p>共同処理事務</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 視聴覚教材センターの設置，管理及び運営 2 消防事務（消防団関係を除く） 3 一般廃棄物の処分並びに一般廃棄物処理施設の設置，管理及び運営 4 火葬場の設置，管理及び運営 5 文化交流広場の設置，管理及び運営 6 広域圏活性化プロジェクト中核施設の設置，管理及び運営 7 仙南広域圏の振興発展に資する事業の実施 8 介護認定審査会の設置及び運営 9 知事の権限に属する液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律の規定による事務のうち構成市町において処理することとされた事務 10 知事の権限に属する火薬類取締法の規定による事務のうち構成市町において処理することとされた事務 11 構成市町において地方税法に係る滞納事案のうち，移管された事案に係る滞納税の徴収及び滞納処分 12 市町村審査会の設置及び運営 	<p>住 所</p> <p>T E L</p> <p>F A X</p> <p>H P</p> <p>E-mail</p> <p>理事長</p> <p>理事長職</p> <p>務代理者</p> <p>理 事</p> <p>助 役</p> <p>沿 革</p>	<p>〒989-1264 大河原町字新青川 1-1</p> <p>0224-52-2628</p> <p>0224-52-2660</p> <p>https://www.az9.or.jp/</p> <p>soumuka@az9.or.jp</p> <p>滝口 茂</p> <p>大友 喜助</p> <p>山田 裕一， 村上 英人， 小関 幸一， 齋 清志， 大沼 克巳， 小山 修作， 保科 郷雄</p> <p>岩間 利裕</p> <p>S45 設立</p>
---	---	---

03 人口

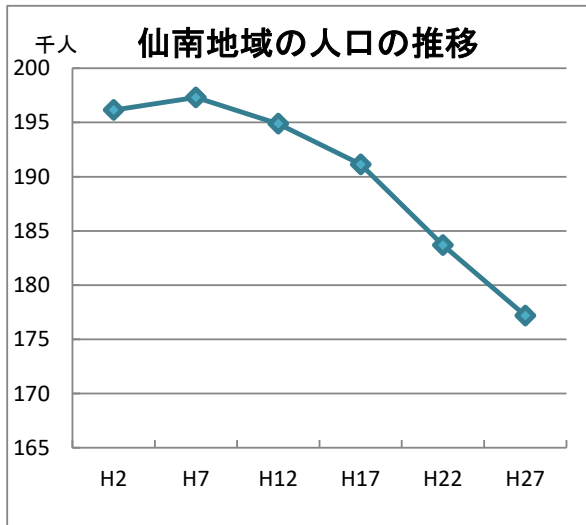
仙南地域の人口は、平成7年の国勢調査をピークに減少傾向にあり、平成27年10月1日現在では177,192人とピーク時の89.8%まで減少している。地域の人口が減少傾向にある中、大河原町は増加傾向、柴田町は現状維持傾向にある。
また、高齢化はさらに進んでおり、平成31年3月末現在の仙南地域の高齢化率は32.9%まで上昇し、県の高齢化率27.5%よりも5.4ポイント高くなっている。特に七ヶ宿町の高齢化率は46.3%と県内で最も高い。

◆市町別人口の推移

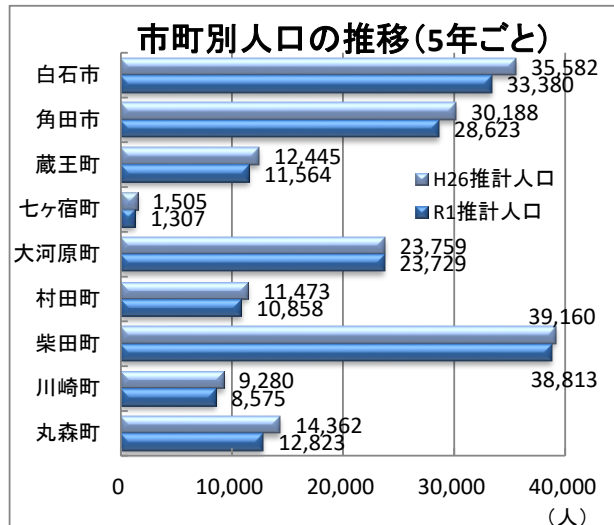
(単位:人)

	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H27/H22
白石市	42,030	41,852	40,793	39,492	37,422	35,272	94.3%
角田市	35,431	35,316	34,354	33,199	31,336	30,180	96.4%
蔵王町	14,074	13,915	13,545	13,318	12,882	12,316	95.7%
七ヶ宿町	2,208	2,174	2,034	1,871	1,694	1,461	86.1%
大河原町	20,901	21,995	22,767	23,335	23,530	23,798	101.1%
村田町	13,632	13,539	13,166	12,740	11,995	11,501	95.9%
柴田町	37,315	38,749	39,485	39,809	39,341	39,525	100.5%
川崎町	10,797	10,829	10,872	10,583	9,978	9,167	91.9%
丸森町	19,755	18,941	17,868	16,792	15,501	13,972	90.2%
仙南地域	196,143	197,310	194,884	191,139	183,679	177,192	96.5%
宮城県	2,248,558	2,328,739	2,365,320	2,360,218	2,348,165	2,333,899	99.4%

出典:国勢調査



出典:国勢調査



出典:宮城県推計人口(統計課) ※各年10月1日現在

◆世帯数(令和2年1月末現在)

宮城県	仙南地域	対県比	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町
1,006,437	68,882	6.8%	14,231	11,409	4,486	645	9,855	4,000	15,819	3,371	5,066

出典:日本人住民基本台帳人口及び世帯数(統計課)

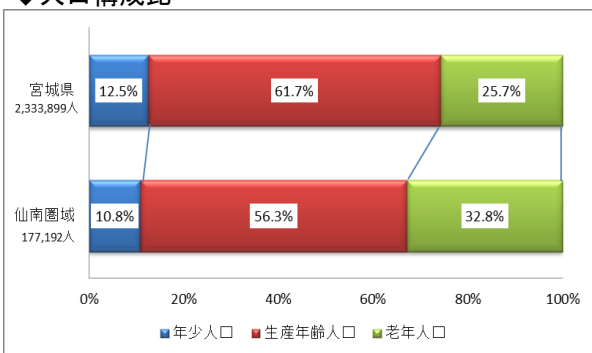
◆市町村別高齢化率

(単位:%)

	H27.3	H28.3	H29.3	H30.3	H31.3
白石市	30.4	31.7	32.6	33.4	34.3
角田市	30.5	31.6	32.4	33.5	34.2
蔵王町	31.8	32.8	34.1	35.2	36.4
七ヶ宿町	45.8	46.3	46.4	47.1	46.3
大河原町	24.8	25.5	26.1	26.6	27.0
村田町	29.7	31.0	31.9	33.0	33.7
柴田町	26.1	27.0	27.8	28.6	29.3
川崎町	31.0	32.7	33.7	34.6	35.9
丸森町	36.0	37.3	38.3	39.3	40.3
仙南地域	29.4	30.5	31.3	32.2	32.9
宮城県	24.8	25.6	26.3	26.9	27.5

出典:宮城県高齢者人口調査(長寿社会政策課)

◆人口構成比



出典:H27国勢調査

※ 不詳が含まれているため、割合を合計しても100%にならない。

04 福祉

仙南地域における平成31年3月末現在の特別養護老人ホーム入居者数は1,157人で、前年比で6人増加、一人暮らし高齢者は6,955人と前年比181人の増加となっており、高齢化の進展に伴って支援を必要とする高齢者が増加している。また、特別養護老人ホーム数は23施設と前年と同数で、通所介護事業所は61事業所で前年比で1事業所増となっており、高齢者の増加等施設・サービスのニーズや介護保険事業(支援)計画を踏まえ、整備が行われている。

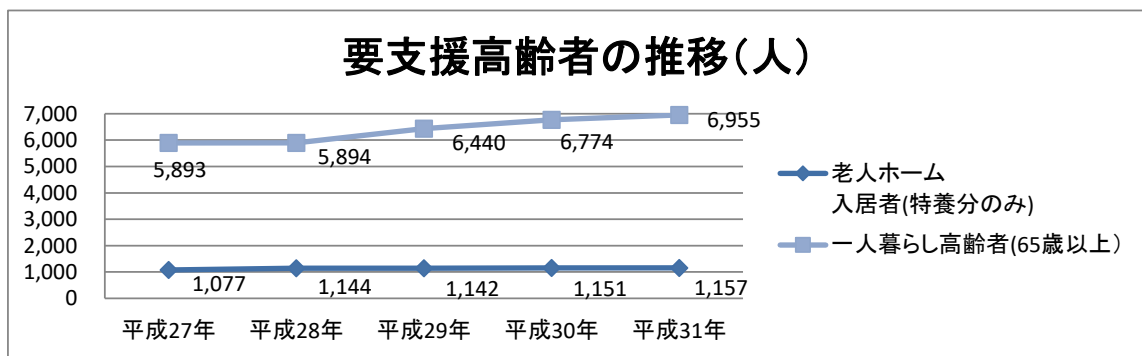
障害者については、平成31年3月末現在の身体障害者手帳所持者は6,671人で、年々減少傾向にある。また、療育手帳所持者は1,906人、精神保健福祉手帳所持者は1,093人となっており、近年は増加傾向にあったものの、精神保健福祉手帳所持者については、減少となった。

◆高齢者の推移

(単位:人)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
老人ホーム 入居者(特養分のみ)	1,077	1,144	1,142	1,151	1,157
一人暮らし高齢者 (65歳以上)	5,893	5,894	6,440	6,774	6,955

(各年3月末現在)



◆老人福祉の状況

(単位:施設)

内容	数	内容	数	内容	数
特別養護老人ホーム	23	軽費老人ホーム	2	通所介護事業所(デイサービス)	61
介護老人保健施設	10	認知症高齢者グループホーム	26	小規模多機能型居宅介護事業所	4
養護老人ホーム	1	有料老人ホーム(サ高住含む)	17	地域包括支援センター	10

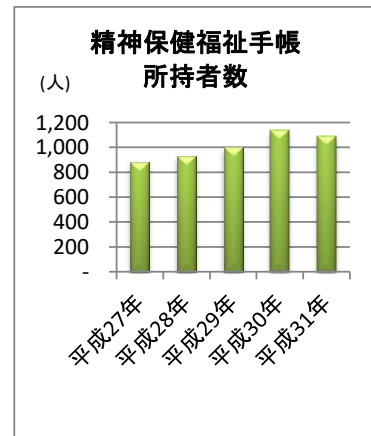
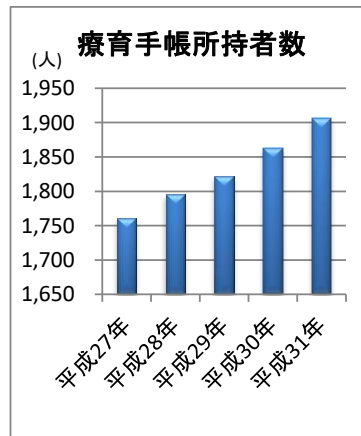
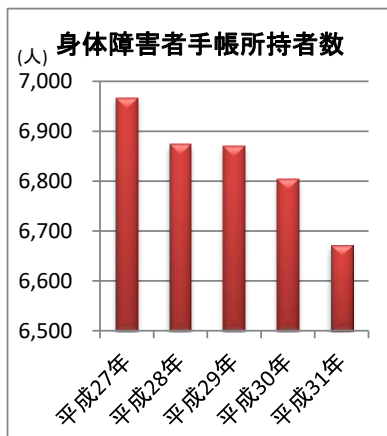
(平成31年3月末現在)

◆障害者手帳所持者の推移

(各年3月末現在)

(単位:人)

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
身体障害者 手帳所持者数	6,965	6,873	6,869	6,803	6,671
療育手帳 所持者数	1,761	1,796	1,822	1,863	1,906
精神保健福祉 手帳所持者数	879	932	999	1,135	1,093



05 保健環境

仙南地区の令和元年10月1日現在の病院数は13施設(前年と同数)、一般診療所数は110施設(前年より3施設減)、歯科診療所数は68施設(前年と同数)となっている。また、病院の病床数は、1,910床(前年と同数)、一般診療所は95床(前年度より15床減)となっている。

平成30年の仙南地区の出生数は978人で前年の1,009人より31人減少となり、死亡数は2,351人で前年の2,356人より5人減少となっている。

また、仙南地区の一般ごみ・し尿は現在、仙南地域広域行政事務組合の各施設で処理されており、平成30年度の処理量は前年と比べて一般ごみで計475トンの増加、し尿で601kℓの減少となっている。

◆仙南地区の医療機関及び病床数(人口10万人対)

	病院	一般診療所	歯科診療所	病院病床数 (精神)	病院病床数 (療養・一般)	一般診療所 病床数
白石圏	8.5	76.5	36.1	450.5	1126.3	48.9
角田圏	9.5	49.8	37.9	0.0	758.5	97.2
柴田圏	6.1	65.4	42.4	471.0	546.0	37.5
仙南地区	7.6	64.6	39.6	349.7	757.1	55.3
宮城県	6.0	72.3	46.1	266.2	830.7	68.6

出典: H30医療施設動態調査

◆市町別医療機関(R1.10.1現在)

市町名	病院数	病床数	一般診療所		歯科 診療所
			箇所	病床数	
白石市	3	712	24	4	13
角田市	3	230	15	22	11
蔵王町	1	38	7	19	3
七ヶ宿町	0	0	3	0	0
大河原町	1	310	19	0	16
村田町	0	0	10	0	4
柴田町	2	214	22	31	14
川崎町	2	316	4	0	2
丸森町	1	90	6	19	5
仙南合計	13	1,910	110	95	68
県計	138	25,213	1,708	1,497	1,068

◆市町村別出生・死亡者数(H30年)

市町名	出生数	死亡数
白石市	179	486
角田市	155	474
蔵王町	60	208
七ヶ宿町	3	44
大河原町	178	252
村田町	51	173
柴田町	259	373
川崎町	37	116
丸森町	56	225
仙南合計	978	2,351
県計	16,211	24,520

出典: H30人口動態統計

◆救急告示医療機関(R2.1.1現在)

病院名	住所	電話
公立刈田総合病院	白石市福岡蔵本字下原沖36	25-2145
大泉記念病院	白石市福岡深谷字一本松5-1	22-2111
蔵王町国保病院	蔵王町大字円田字和田130	33-2260
みやぎ県南中核病院	大河原町字西38-1	51-5500
国保川崎病院	川崎町大字前川字北原23-1	84-2119
丸森町国保病院	丸森町字鳥屋27	72-2131
金上病院	角田市角田字田町123	63-1032

◆仙南地区出生数・死亡数の推移

年	出生数	死亡数
H24	1,217	2,303
H25	1,256	2,217
H26	1,129	2,216
H27	1,148	2,310
H28	1,074	2,303
H29	1,009	2,356
H30	978	2,351

出典: H30人口動態統計

◆管内一般廃棄物の処理状況

(1)焼却施設と処理実績

(単位:トン)

施設名	H29年度	H30年度	利用市町	処理方式	竣工年月	処理能力
仙南地域広域行政事務組合 仙南クリーンセンター	44,977	45,571	仙南2市7町	流動床	H29.3	200t/日

(2)粗大ごみ処理施設と処理実績

(単位:トン)

施設名	H29年度	H30年度	利用市町	処理方式	竣工年月	処理能力
仙南地域広域行政事務組合 仙南リサイクルセンター	5,707	5,588	仙南2市7町	破碎	H1.10	50t/日
うち資源回収量	3,804	4,669				

(3)し尿処理施設と処理実績(し尿+浄化槽汚泥)

(単位:kℓ)

施設名	H29年度	H30年度	利用市町	処理方式	竣工年月	処理能力
仙南地域広域行政事務組合	48,893	48,292	仙南2市7町			
角田衛生センター第一事業所	19,352	18,910		高負荷	S63.3	68kℓ/日
柴田衛生センター	29,541	29,382		高負荷	S60.10	110kℓ/日

出典:一般廃棄物処理事業実態調査による [(1)~(3)]

06 商業

仙南地域の商圈は、直近の調査(平成30年10月)では大河原商圈のみであり、前回調査より1町減少して2市6町となった。1次商圈は蔵王町、大河原町、村田町の3町、2次商圈は川崎町が3次商圈に移行し、七ヶ宿町が離脱したことから2市2町となった。買回品の吸引状況は、前回調査では吸引率が七ヶ宿町、丸森町で増加し、2市5町で減少していたが、今回調査では白石市、大河原町で増加し、1市5町で減少した。なかでも村田町が10.3ポイント減少した。

仙南地域の商業は、平成28年7月1日現在、事業所数が1,611所、従業者数10,080人となっている。前回調査(平成26年7月1日)と比較して、事業者数・従業者数ともに増加している。

◆仙南地域の商圈人口・吸引人口の推移

(単位:人)

	平成24年			平成27年			平成30年		
	商圈人口	吸引人口	吸引率	商圈人口	吸引人口	吸引率	商圈人口	吸引人口	吸引率
大河原商圈	181,985	64,797	35.6%	183,679	55,218	30.1%	175,731	49,669	28.3%

※大河原商圈…大河原町を中心として形成されている。平成30年調査時点で、1次商圈は蔵王町、大河原町、村田町、2次商圈は白石市、角田市、柴田町、丸森町、3次商圈は川崎町。

出典:宮城県の商圈(商工金融課)

◎用語の説明

「商圈」
 …買回品の地元購買率が30%以上で、かつ吸引率が15%以上の市区町村を有する場合、商圈が形成されていると定義する。
 「購買先支持率(吸引率)」
 …どこの市区町村を買回品の買い物先としているかの割合で、商圈中心市区町村から見れば「吸引率」となる。
 「1次商圈」
 …商圈中心市区町村に対する購買先支持率が30%以上の市区町村の範囲。
 「2次商圈」
 …商圈中心市区町村に対する購買先支持率が15%以上30%未満の市区町村の範囲。
 「3次商圈」
 …商圈中心市区町村に対する購買先支持率が5%以上15%未満の市区町村の範囲。

◆市町別商業データ(卸売・小売業)

【事業所数、従業者数】

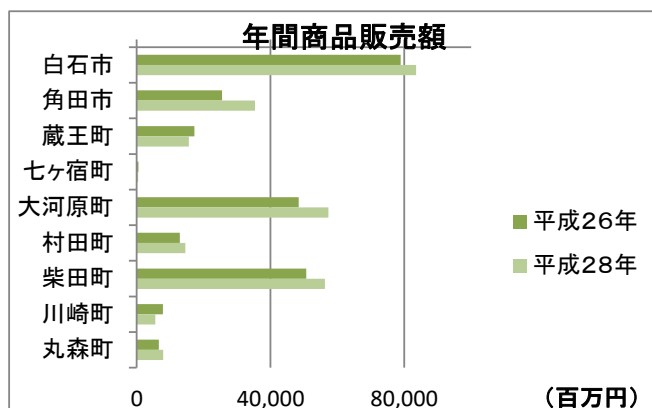
(単位:事業所,人)

	平成24年		平成26年		平成28年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
白石市	351	1,880	336	2,180	344	2,313
角田市	278	1,603	254	1,426	262	1,659
蔵王町	111	529	112	550	110	483
七ヶ宿町	17	59	20	74	23	93
大河原町	281	2,055	293	1,924	290	2,148
村田町	111	579	109	577	103	577
柴田町	242	1,865	246	1,836	248	1,953
川崎町	95	329	105	424	101	316
丸森町	139	560	122	503	130	538
仙南地域	1,625	9,459	1,597	9,494	1,611	10,080
県合計	19,393	158,755	19,941	160,363	22,103	184,540
県対比	8.4%	6.0%	8.0%	5.9%	7.3%	5.5%

出典 H28:宮城県の商業(平成28年経済センサス-活動調査 産業別集計)(基準日:平成28年7月)(統計課)
 H26,H24:宮城県の商業(平成26年商業統計調査結果報告書)(基準日:平成26年7月)(統計課)

【年間商品販売額】 (単位:百万円)

	平成26年	平成28年
白石市	78,969	83,551
角田市	25,563	35,364
蔵王町	17,294	15,649
七ヶ宿町	511	498
大河原町	48,428	57,322
村田町	12,946	14,538
柴田町	50,728	56,279
川崎町	7,845	5,584
丸森町	6,672	7,962
仙南地域	248,956	276,747
県合計	10,044,140	11,554,910
県対比	2.5%	2.4%



出典 H28,H26:宮城県の商業(平成28年経済センサス-活動調査 産業別集計)(基準日:平成28年7月)(統計課)

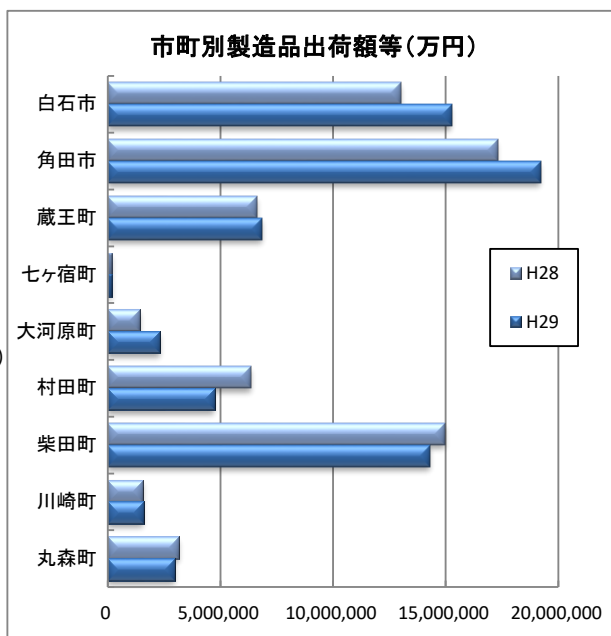
07 工業

仙南地域の工業(従業者4人以上の事業所)は、平成30年6月1日現在、事業所数は313事業所(県内構成比11.9%、昨年比4事業所の減)、従業者数20,858人(県内構成比17.8%、昨年比104人の増)、製造品出荷額等6,743億円(県内構成比15.7%、昨年比281億円の増)となっており、仙台地域に次ぐ工業地域である。

平成20年の世界同時不況により、大幅に減少した製造品出荷額等は一時持ち直しの動きが見られたものの、平成23年には東日本大震災の影響で減少した。その後、平成26年から上昇傾向に転じ、平成28年には平成22年(6,345億円)を上回った。

◆市町別工業データ(従業者4人以上 平成30年6月1日現在)

地域	項目	事業所数(所)	従業者数(人)	製造品出荷額等(万円)
白石市		50	3,917	15,263,139
角田市		56	6,089	19,212,949
蔵王町		31	1,293	6,835,668
七ヶ宿町		3	129	177,042
大河原町		33	1,145	2,328,248
村田町		30	1,554	4,739,732
柴田町		46	4,509	14,301,832
川崎町		22	1,001	1,588,209
丸森町		42	1,221	2,987,701



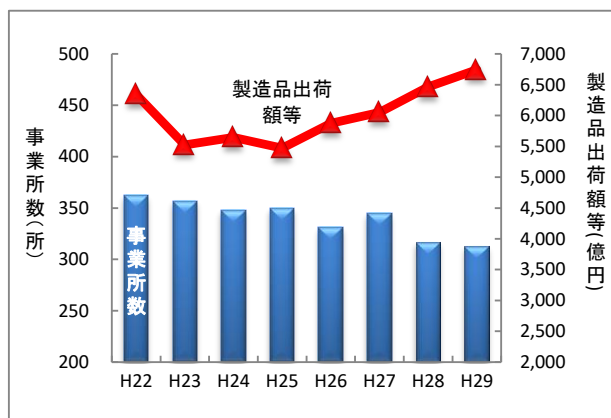
◆地域別工業データ(従業者4人以上 平成30年6月1日現在)

地域	項目	事業所数(所)	従業者数(人)	製造品出荷額等(万円)
仙南地域		313	20,858	67,434,520
仙台地域		1,151	50,785	248,836,440
大崎地域		342	18,422	56,354,412
栗原地域		146	5,738	10,923,688
登米地域		141	6,263	14,093,536
石巻地域		368	10,798	37,779,922
気仙沼・本吉地域		168	4,313	11,542,417
県合計		2,629	117,177	446,964,935

◆仙南地域の工業の推移(各年12月31日現在)

項目	年度	H22	H23	H24	H25
事業所数(所)		362	357	348	350
県全体		(3,084)	(2,668)	(2,668)	(2,693)
従業者数(人)		22,465	20,698	20,091	21,051
県全体		(116,511)	(102,510)	(104,210)	(107,580)
製造品出荷額等(億円)		6,345	5,522	5,647	5,471
県全体		(35,689)	(27,673)	(33,392)	(37,265)

項目	年度	H26	H27	H28	H29
事業所数(所)		331	345	317	313
県全体		(2,647)	(2,928)	(2,618)	(2,629)
従業者数(人)		20,799	20,413	20,754	20,858
県全体		(108,908)	(111,372)	(114,587)	(117,177)
製造品出荷額等(億円)		5,873	6,052	6,463	6,743
県全体		(39,721)	(40,171)	(41,128)	(44,696)



※事業所数及び従業者数については、H23は平成24年2月1日、H27以降は翌年6月1日現在 出典:宮城県の工業(統計課)

◆仙南地域の製造品出荷額の推移(各年12月31日現在)

単位:百万円

年度	順位	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29							
1	電子部品	118,661	輸送用機械	88,587	輸送用機械	88,342	輸送用機械	83,627	電子部品	90,103	輸送用機械	102,443	輸送用機械	99,228	輸送用機械	112,182
2	輸送用機械	79,876	電子部品	74,569	情報通信機械	61,564	食料品	68,881	輸送用機械	82,243	電子部品	97,653	電子部品	97,735	電子部品	95,151
3	情報通信機械	68,017	食料品	54,434	電子部品	60,529	電子部品	65,418	食料品	66,725	食料品	75,686	食料品	66,312	情報通信機械	81,880
4	食料品	64,174	電気機械	39,983	食料品	60,403	電気機械	48,959	電気機械	48,444	情報通信機械	50,198	情報通信機械	47,132	食料品	69,288
5	電気機械	41,467	業務用機械	38,630	電気機械	45,411	情報通信機械	37,308	業務用機械	42,480	業務用機械	49,826	業務用機械	41,650	非鉄金属	40,648
6	非鉄金属	37,403	非鉄金属	36,046	鉄鋼	35,466	業務用機械	32,806	情報通信機械	38,001	非鉄金属	38,793	非鉄金属	37,446	業務用機械	38,152

出典:宮城県の工業(統計課) ※加工賃収入額, その他収入額は含まない。

08 労働

仙南地域では、平成7年調査をピークに就業者数の減少が続いている。産業3部門では、第一次及び第二次産業で減少が続いている。一方、第三次産業では増加していたが、平成22年調査で減少に転じ、その後平成27年調査では微増となっている。産業3部門の構成割合は、第三次産業で平成12年調査以降5割を超えている。

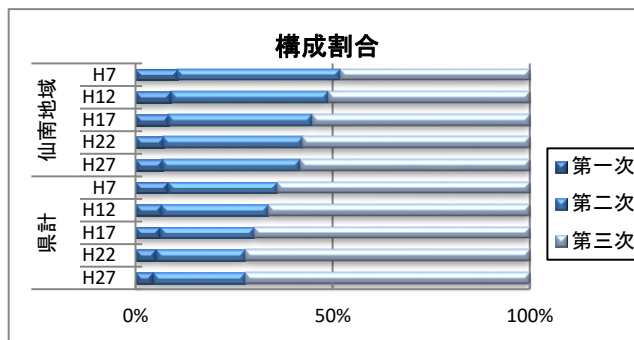
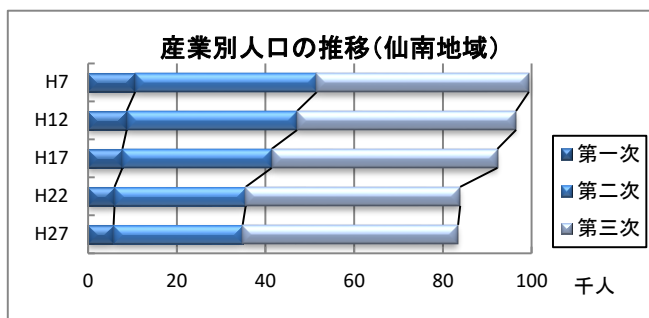
職業能力開発施設である宮城県立白石高等技術専門校では、情報化時代を担う人材育成を目指し、高度なデジタル通信技術や情報処理などの情報系を中心とした訓練を行っている。

仙南地域の有効求人倍率については、大河原公共職業安定所及び同白石出張所管内ともに、東日本大震災の復旧・復興事業の進展に伴って、堅調な伸びを示してきた。大河原は平成26年3月の0.92倍をピークにその後下降した。しかし、その後微増に転じ、平成31年3月の1.04倍まで上昇し、令和元年12月の原数値では0.99倍となっている。白石は平成30年12月に1.40倍まで上昇し、それ以降1.15倍程度で推移しており、令和元年12月の原数値では1.17倍となっている。

◆産業別人口の推移(分類不能を除く)

(単位:人)

年次	平成7年				平成12年				平成17年				平成22年				平成27年			
	仙南地域		県計		仙南地域		県計		仙南地域		県計		仙南地域		県計		仙南地域		県計	
種別	仙南地域	県計	構成比 %	構成比 %	仙南地域	県計	構成比 %	構成比 %	仙南地域	県計	構成比 %	構成比 %	仙南地域	県計	構成比 %	構成比 %	仙南地域	県計	構成比 %	構成比 %
第一次	10,607	95,534	10.7	8.2	8,703	74,909	9.0	6.6	7,746	68,985	8.4	6.3	5,958	53,219	7.1	5.1	5,748	47,017	6.9	4.5
第二次	40,966	319,950	41.2	27.6	38,441	308,345	39.8	27.0	33,664	260,754	36.5	23.8	29,585	234,210	35.3	22.6	29,108	246,510	34.9	23.4
第三次	47,818	743,999	48.1	64.2	49,359	759,343	51.1	66.5	50,887	765,734	55.1	69.9	48,361	746,752	57.6	72.2	48,577	760,125	58.2	72.1
合計	99,391	1,159,483	100.0	100.0	96,503	1,142,597	100.0	100.0	92,297	1,095,473	100.0	100.0	83,904	1,034,181	100.0	100.0	83,433	1,053,652	100.0	100.0



出典:国勢調査

◆白石高等技術専門校の職業訓練実施計画

○令和2年度普通職業訓練(普通課程-高卒コース)

科名	訓練期間	定員(人)	訓練内容	平成31年度修了者
通信システムエンジニア科	2年	1年 20	情報通信分野の無線、有線両部門における高度に情報化された電気通信システムに、幅広く適応できる知識と技術を習得します。	7人
		2年 20		6人
プログラムエンジニア科	2年	1年 20	コンピュータの操作やプログラム作成等システムの開発、保守、運用などの業務に適応できる知識と技術を習得します。	15人
		2年 20		7人
計		80		35人

○令和2年度普通職業訓練(短期課程-離転職者、在職者コース)

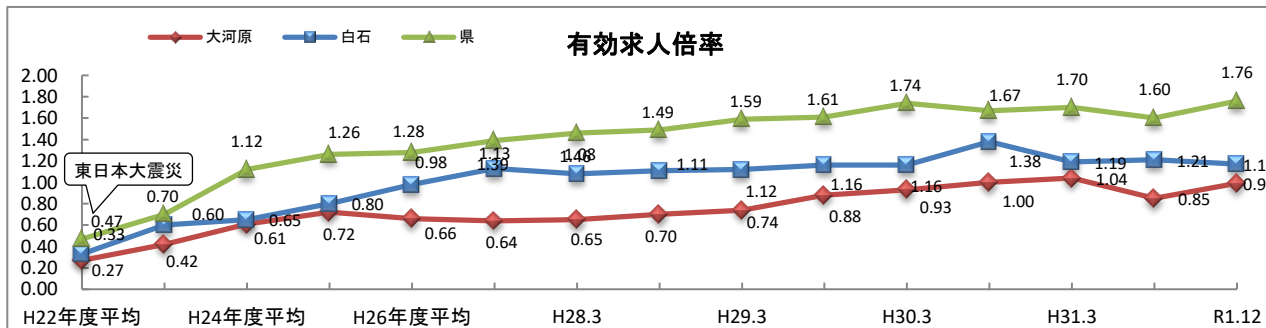
◇離転職者対象コース

◇在職者対象コース(予定)

科名	訓練期間	延定員(人)	回数	備考
不動産管理科(予定)	6か月	20	1回 委託	訓練期間は、各2日間(12時間)
IT基礎科(予定)	3か月	60	3回 委託	
介護初任者研修科(予定)	3か月	60	4回 委託	
医療事務科(予定)	3か月	40	2回 委託	
その他 2コース(予定)		40	2回 委託	
計		220	12回	
科名	延定員(人)	回数	備考	
IT基礎系	30	3回	訓練期間は、各2日間(12時間)	
小型無人飛行機操作科	30	2回		
情報処理科	30	3回		
経理事務科	20	2回		
オーダーメイド訓練	10	1回		
計	120	11回		

◆有効求人倍率の推移(原数値)

(出典:宮城労働局 職業安定部職業安定課資料)口



09 観光

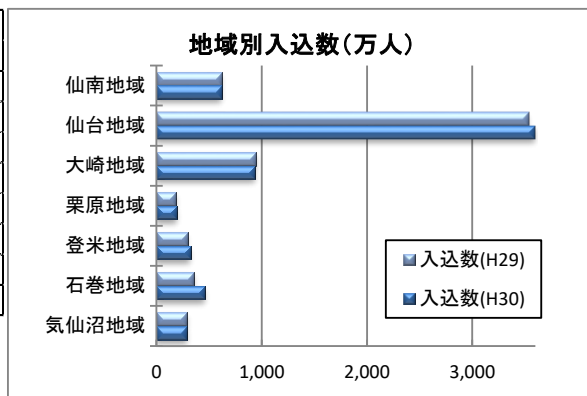
仙南地域は、蔵王国定公園のほか、蔵王高原及び阿武隈溪谷県立自然公園や自然環境保全地域の釜房湖、斗蔵山など自然豊かであり、鎌先、小原、青根、遠刈田などの温泉やスキー場など観光資源に富んでいる。また、白石城をはじめ、参勤交代の諸大名や旅人が利用した山中七ヶ宿街道、笹谷街道など数多くの歴史的景観がみられる。

平成30年の観光客入込数は6,191千人で、前年に比べ5千人(前年比-0.1%)減少、宿泊観光客数は613千人で、前年に比べ85千人(前年比-12.2%)減少した。これは蔵王山火口周辺警報の影響により蔵王地区への観光客が減少したことによる。

◆地域別観光客入込数 (単位:人,%)

地域名	入込数(H30)	構成比	入込数(H29)	構成比	前年差	増減率
仙南地域	6,191,316	9.6	6,196,045	9.9	-4,729	-0.1
仙台地域	35,945,578	56.0	35,348,115	56.7	597,463	1.7
大崎地域	9,349,384	14.6	9,450,346	15.2	-100,962	-1.1
栗原地域	1,951,020	3.0	1,874,305	3.0	76,715	4.1
登米地域	3,243,329	5.0	2,981,677	4.8	261,652	8.8
石巻地域	4,598,768	7.2	3,577,275	5.7	1,021,493	28.6
気仙沼地域	2,945,091	4.6	2,868,600	4.6	76,491	2.7
合計	64,224,486	100.0	62,296,363	100.0	1,928,123	3.1

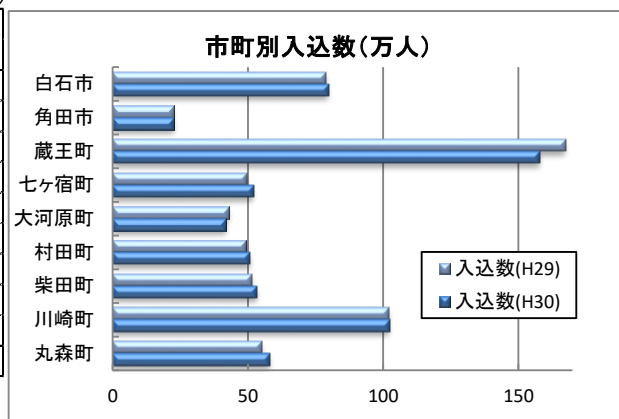
出典:平成30年観光統計概要



◆市町別観光客入込数 (単位:人,%)

市町名	入込数(H30)	構成比	入込数(H29)	構成比	前年差	増減率
白石市	798,577	12.9	788,461	12.7	10,116	1.3
角田市	227,744	3.7	225,025	3.6	2,719	1.2
蔵王町	1,578,865	25.5	1,674,469	27.0	-95,604	-5.7
七ヶ宿町	520,714	8.4	495,701	8.0	25,013	5.0
大河原町	419,382	6.8	429,527	6.9	-10,145	-2.4
村田町	506,833	8.2	492,650	8.0	14,183	2.9
柴田町	533,491	8.6	516,284	8.3	17,207	3.3
川崎町	1,024,434	16.5	1,020,091	16.5	4,343	0.4
丸森町	581,276	9.4	553,837	8.9	27,439	5.0
仙南合計	6,191,316	100.0	6,196,045	100.0	-4,729	-0.1

出典:平成30年観光統計概要



◆観光地点別入込数の推移 (単位:人)

地区名	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
蔵王	3,771,684	3,888,579	4,174,461	3,862,849	3,864,564	3,978,722	3,922,590
阿武隈溪谷	531,300	571,281	621,554	625,590	578,806	553,837	581,276
その他の地域	1,481,545	1,544,799	1,564,822	1,530,987	1,647,262	1,663,486	1,687,450
仙南地域合計	5,784,529	6,004,659	6,360,837	6,019,426	6,090,632	6,196,045	6,191,316
宮城県	52,082,052	55,690,689	57,424,462	60,655,584	60,837,636	62,296,363	64,224,486

出典:平成30年観光統計概要

◆宿泊客数 (単位:人,%)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	前年差	前年比
仙南地域	765,392	675,928	665,735	630,237	655,887	698,244	613,286	-84,958	87.8%
宮城県	8,884,225	8,861,731	8,615,870	9,288,595	9,216,753	9,531,685	9,407,597	-124,088	98.7%

出典:平成30年観光統計概要

10 農業

仙南地域では、平坦部から高原地帯を含む立地条件に応じて、水稻を基幹とした水田農業、畜産、園芸作物の生産に加え、農畜産物の加工や直売活動など多様な農業が展開されている。しかし、仙南地域の平成27年の経営耕地規模別農家数は平成22年に比較し全体で29% (2,448人) 減少しており、担い手の減少や高齢化が進む一方で、耕作放棄地が増加し、野生動物による農産物の被害が拡大するなど厳しい状況が続いている。

そのため、各市町・農業団体等と連携し、仙南地域の農業を支える認定農業者や集落営農組織等を育成し、「人・農地プラン」による地域営農計画作成とその実現を支援するとともに、土地利用型野菜の取組み、農商工連携や6次産業化等による商品開発・販売活動を推進し、付加価値が高く競争力の強い農業生産を展開する。

また、農産物の放射性物質モニタリングや放射性物質吸収抑制対策の支援により食の安全・安心を実現するとともに、安定した農産物の生産環境確保に向け、鳥獣害対策を推進する。

さらに、令和元年10月に発生した令和元年東日本台風により農業でも甚大な被害を受けたことから、早期の復旧・復興に向けた支援を行う。

◆仙南地域の耕地面積(耕地及び作付面積統計※、農業センサス※※) 単位:ha, %

	水田※	畑※	水田率※	耕地率※	耕作放棄地面積※※
平成17年	12,100	8,330	59.2	13.2	2,509
平成22年	11,890	8,145	59.3	12.9	2,809
平成27年	11,693	7,351	61.4	12.3	3,342
県全体	106,100	23,300	81.9	17.8	11,692

◆仙南地域の経営耕地規模別農家数(農業センサス)

	平成12年	平成22年	平成27年
～1.0ha	6,142	4,505	3,485
1～2ha	3,419	2,442	1,188
2～5ha	1,285	1,020	837
5～10ha	215	255	225
10ha～	72	148	187

◆仙南地域の農業担い手(1, 2は農業センサス2015による, 3は東北農政局まとめ(令和元年6月現在))

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	仙南計	県内計
1. 販売農家数(戸)	1,149	1,511	734	94	253	669	484	569	1,064	6,527	37,533
2. 農業就業人口(人)	1,285	2,077	1,128	148	344	859	738	735	1,283	8,597	54,315
3. 担い手への農地利用集積率	17.8%	50.5%	34.1%	46.8%	51.8%	27.1%	41.9%	35.7%	27.6%	35.4%	58.9%

※ 販売農家: 経営耕地面積30a以上 又は農産物販売金額が50万円以上の農家

◆市町村別の主要作物作付面積(令和元年)

単位:ha

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	地域計
水稻※1	977	2,310	575	107	265	497	569	656	883	6,839
麦類※2	10	133	-	-	67	10	10	-	1	231
大豆※2	30	202	2	0	69	63	36	15	19	436

※1作物統計 ※2宮城県調べ

◆仙南地域の園芸振興品目(特用林産を除く)

	野菜	花き	果樹
産地改革品目※	いちご, きゅうり, トマト, ねぎ, たまねぎ, そらまめ, えだまめ	輪菊, スプレーぎく, 鉢物類, 花壇用苗物類	りんご, 日本なし, ブルーベリー
地域戦略品目※※	スイートコーン, さやいんげん, つるむらさき, ブロッコリー, だいこん, にんじん, さといも, チンゲンサイ	小ぎく, トルコギキョウ	もも, うめ, かき, いちじく, 西洋なし, ぶどう

※ 県全体の基幹品目 ※※ 各圏域の重点推進品目

◆市町村別のアグリビジネスへの取組状況(令和2年1月現在) 宮城県調べ

単位:件

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	地域計
農産物直売所(固定店舗)数	11	10	34	2	2	3	6	4	8	80
市・無人直売・インショップ数	2	9	2	-	1	-	6	3	-	23
6次産業化計画認定事業者数※	2	-	5	1	-	-	-	-	-	8
先進的アグリビジネス経営体数 ※※	5	3	3	2	1	-	-	2	2	18
農業法人数 ※※※	11	17	16	6	4	4	4	6	8	76

※東北農政局HP(令和元年12月末現在) ※※売上高1億円以上の農業経営体(令和元年12月現在)

※※※平成30年3月末現在

◆野生鳥獣による農作物被害(平成30年度)(宮城県調べ)

単位:a

	白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	地域計
鳥獣害による被害面積(a)	2,953	391	800	429	294	248	210	237	466	6,028

11 畜産

仙南地域の畜産は、丘陵部や河川敷等を活用した豊富な自給飼料の生産基盤に恵まれ、主産地を形成しているが、生産者の高齢化や担い手不足等により畜産農家戸数及び頭数は年々減少傾向にある。一方で1戸当たりの飼養頭羽数は増加している。黒毛和種子牛の市場価格は、やや低下したものの構造的な素牛不足により高値を維持し、牛枝肉卸売価格も高値で推移している。しかし、配合飼料価格や資材は高値傾向にあり、生産費の増加が畜産経営を圧迫している。福島第一原発事故に伴う放射性物質の検査では、除染を実施した草地等から生産される牧草を継続調査する。優良雌牛の基盤整備や畜産施設整備では、関係機関と連携しながら畜産クラスター関連事業等を活用し、生産性・収益力向上を図る。さらに、家畜衛生対策としては、家畜伝染病予防法に基づく伝染病の検査や家畜飼養衛生管理指導を継続的に実施する。

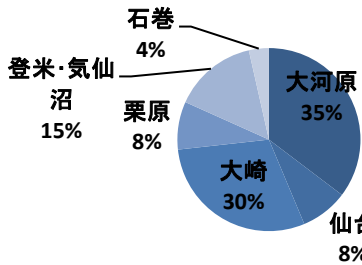
◆主要家畜別飼養戸数及び飼養頭数の状況

単位:戸,頭,百羽

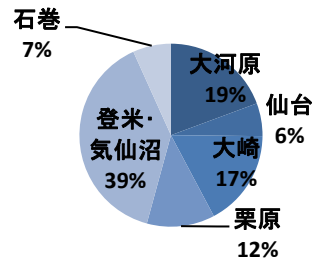
圏域/市町村	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		肉用鶏	
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	羽数	戸数	羽数
大河原	124	6,780	229	14,819	17	51,723	31	7,537	14	3,888
白石市	29	1,221	47	3,778	6	21,487	1	450	-	50
角田市	11	560	50	2,561	3	1,019	4	446	1	200
蔵王町	28	1,717	32	2,455	1	3,705	15	3,219	1	180
七ヶ宿町	6	586	2	49	-	-	-	-	2	768
大河原町	1	35	3	1,056	3	10,058	-	-	-	-
村田町	1	44	17	907	-	-	-	-	-	-
柴田町	2	70	4	205	-	-	1	2	-	-
川崎町	11	608	24	2,473	1	1,181	6	1,549	-	-
丸森町	35	1,939	50	1,335	3	14,273	4	1,871	10	2,690
県合計	463	19,197	2,796	76,577	153	198,293	78	46,810	56	20,988

- ・家畜伝染病予防法に基づく定期報告集計(平成31年2月1日現在)
- ・採卵鶏及び肉用鶏は小規模農場を除いたもの(100羽未満)

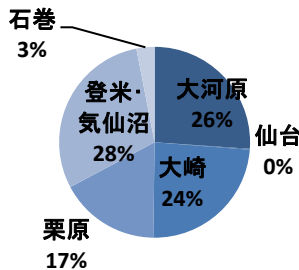
乳用牛 頭数



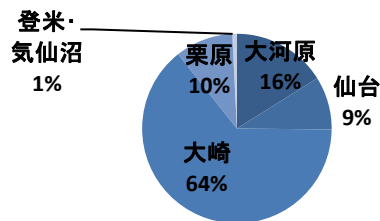
肉用牛 頭数



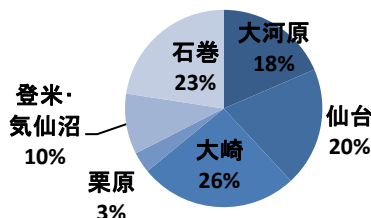
養豚 頭数



採卵鶏 羽数



肉用鶏 羽数



◆主な畜産関係施設

市町名	施設名
白石市	みやぎの酪農農業協同組合 仙南クーラーステーション 公益社団法人みやぎ農業振興公社白石牧場 山田乳業(株)
角田市	角田市農業の館(堆肥センター)
蔵王町	一般財団法人蔵王酪農センター
丸森町	丸森町町営放牧場 黒佐野堆肥センター 筆甫堆肥センター 峠堆肥センター 館矢間第一・第二堆肥センター

12 林業

管内の森林面積は106,173haあり、管内総土地面積の68%（県全体の25%）を占めている。そのうち、民有林面積は70,457haで、うち県有林2,684ha（4%）、市町有林7,973ha（11%）、私有林59,800ha（85%）となっている。

森林病虫害等被害では、依然として松くい虫被害が管内のほとんどの市町で発生しており、平成30年度被害は対前年比174%となった。また、ナラ枯れ被害は激害となった平成29年度に比較すると平成30年度は対前年比79%となったが、新たに大河原町、村田町で被害が確認された。

有害鳥獣許可捕獲頭数は、ニホンザル及びツキノワグマについては年ごとにバラツキが見られるものの増加傾向にあり、イノシシについては平成24年度以降大幅に増加してきている。

1 森林面積

区分	総面積等			国有林 (ha)	民有林 (ha)	民有林の内訳(ha)			保安林 (ha)
	(ha)	うち森林面積と割合				県有林	市町村	私有林	
白石市	28,648	19,580	68%	4,328	15,252	996	1,442	12,814	6,220
角田市	14,753	5,637	38%	82	5,554	1	74	5,479	390
蔵王町	15,283	9,419	62%	4,223	5,195	41	233	4,921	4,127
七ヶ宿町	26,309	24,075	92%	15,311	8,763	497	1,380	6,886	20,264
大河原町	2,499	702	28%	—	702	—	15	687	—
村田町	7,838	4,165	53%	406	3,759	72	621	3,065	1,019
柴田町	5,403	1,893	35%	37	1,856	—	162	1,694	157
川崎町	27,077	21,522	79%	8,898	12,625	678	1,803	10,144	11,124
丸森町	27,330	19,181	70%	2,431	16,750	400	2,243	14,108	4,206
仙南地域	155,140	106,173	68%	35,716	70,457	2,684	7,973	59,800	47,509

注1：「平成30年度版 みやぎの森林・林業のすがた（数値は平成29年3月31日現在）」

注2：民有林は、森林法第2条で規定する国有林以外の森林

注3：民有林の内訳「市町村」は財産区有を含む

注4：保安林は、平成30年度末の現況（国有林＋民有林）（水産林政部 森林整備課調べ）

2 林道の整備状況

区分	① 延長 (m)	② 密度 (m/ha)
白石市	58,814	3.86
角田市	18,522	3.33
蔵王町	36,762	7.08
七ヶ宿町	38,765	4.42
大河原町	—	—
村田町	6,074	1.62
柴田町	15,043	8.10
川崎町	51,381	4.10
丸森町	114,824	6.86
仙南地域	340,185	4.83
県計	1,464,905	5.13

3 森林病虫害等被害及び有害鳥獣許可捕獲等の状況

区分	①森林病虫害等被害量(本)				②有害鳥獣許可捕獲頭数					
	松くい虫被害		ナラ枯れ被害		イノシシ		ニホンザル		ツキノワグマ	
	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度	29年度	30年度
白石市	137	146	17	17	1,318	1,775	19	39	3	6
角田市	110	160	1,051	1,214	1,238	1,424	—	—	—	—
蔵王町	41	16	1,027	291	239	413	2	1	14	19
七ヶ宿町	20	32	27	—	90	84	32	35	2	—
大河原町	84	29	—	107	116	147	—	—	—	—
村田町	30	50	—	744	192	397	—	—	—	1
柴田町	25	115	109	845	49	142	—	—	—	—
川崎町	13	—	3,028	605	218	383	12	24	7	9
丸森町	907	1,836	2,527	2,306	1,281	1,781	22	14	—	—
仙南地域	1,367	2,384	7,786	6,129	4,741	6,546	87	113	26	35

注1：林道の整備状況は、「平成30年度版 みやぎの森林・林業のすがた（数値は平成30年3月31日現在）」

注2：森林病虫害等被害量は、水産林政部 森林整備課調べ

注3：有害鳥獣許可捕獲等頭数は、大河原地方振興事務所林業振興部 森林管理班調べ

4 主な特用林産物（平成30年次）

（単位：kg）

区分	生しいたけ	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	生きくらげ	たけのこ	わらび	ふき	たらのめ	こごみ	ふきのとう	木炭(白炭)	木炭(黒炭)
白石市	476	104	—	—	680	6,060	49	—	191	44	22	—	—
角田市	3,600	34	—	347	—	2,112	22	—	44	98	38	—	—
蔵王町	8,117	—	—	—	—	2,315	204	—	212	74	34	—	—
七ヶ宿町	203	124	—	59	70	—	711	101	340	163	10	8,000	6,415
大河原町	—	—	—	—	—	1,405	13	—	81	—	61	—	—
村田町	11,215	77	—	95	—	27,239	821	1,191	134	124	136	—	—
柴田町	—	—	—	—	—	1,401	—	—	—	—	1	—	—
川崎町	253	443,297	432,505	—	1,500	338	27	—	55	5	9	—	—
丸森町	5,827	6,650	—	4,100	—	42,532	910	410	414	137	94	—	—
仙南地域	29,691	450,286	432,505	4,601	2,250	83,402	2,757	1,702	1,471	645	405	8,000	6,415

注1：「平成30年特用林産物生産統計調査」（水産林政部 林業振興課調べ）

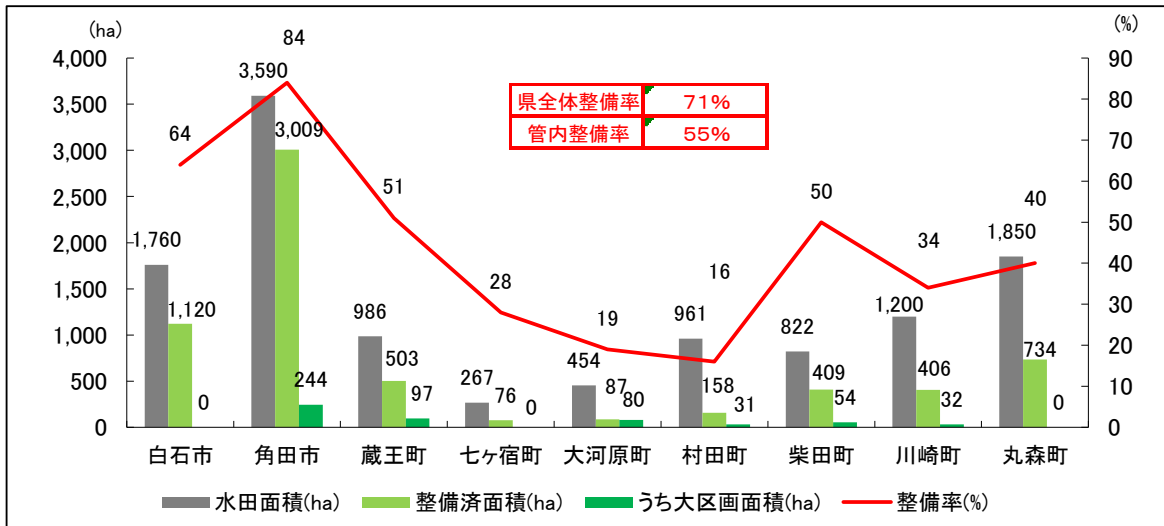
13 農村整備

仙南地域における水田の整備状況は、角田市などを中心に約6,500haが整備済みであるが、県全体の整備率71%に比べ55%と、気仙沼を除く県内6管内で最も低い状況である。現在は柴田町、川崎町、七ヶ宿町などで農地整備事業が計画・実施されており、更に整備率が低い大河原町と村田町でも全町域の事業化に向けて動きだしている。

また、農業水利施設は、約7割が標準耐用年数を超過している状況であり、計画的な機能診断や保全対策が求められており、基幹的農業水利施設では、16施設で保全対策に着手済み(うち完了4施設)である。

日本型直接支払制度の多面的機能支払は、管内農振農用地面積の39%で取り組んでおり、県全体の62%と比べ低い状況となっている。一方、中山間地域等直接支払の活動面積は、県全体の活動面積の約4割と高い状況となっている。

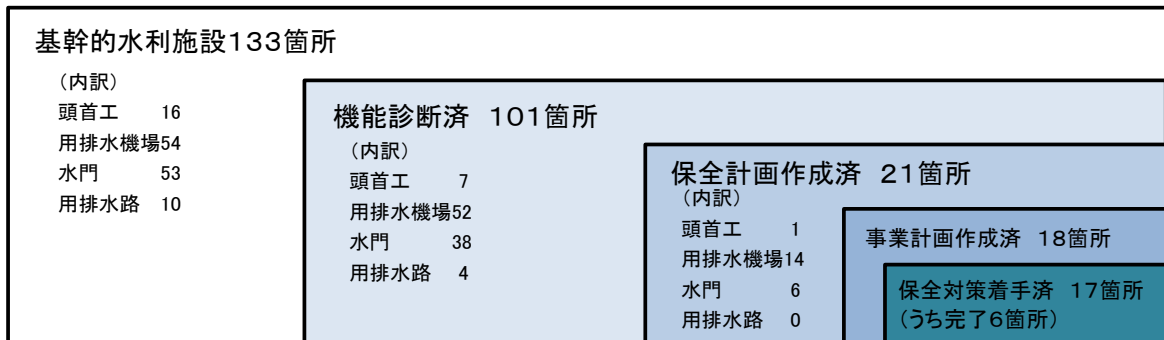
◆管内市町別水田整備状況(平成30年度実績)



※整備済み面積とは1区画が20a以上、うち大区画とは50a以上(畦畔除去後を含む)に整備された面積としている。

※東日本大震災津波被災地域の整備済み面積は参考扱い。水田面積はH22の数値(震災前)である。

◆管内基幹的農業水利施設の状況(令和2年1月現在)



※基幹的水利施設とは、受益面積A=100ha以上の農業用の用排水機場や水門等(ダムを除く)のこと。

◆日本型直接支払制度における各交付金の実施状況(平成30年度実績)

市町名	①農振農用地面積(ha)	多面的機能支払			中山間地域等直接支払	
		組織数	②面積(ha)	カバー率(②/①)	協定数	③面積(ha)
白石市	1,999	18	398	20%	9	140
角田市	3,613	40	2,193	61%	4	58
蔵王町	1,653	9	309	19%	-	-
七ヶ宿町	484	6	220	45%	6	209
大河原町	572	5	127	22%	-	-
村田町	1,869	5	575	31%	-	-
柴田町	799	13	646	81%	-	-
川崎町	1,548	7	370	24%	2	33
丸森町	3,014	40	1,292	43%	26	558
管内計	15,551	143	6,130	39%	47	998
県全体	119,674	1,013	74,267	62%	235	2,310

※①農振農用地面積はH23の数値。②面積は認定農用地面積を記載。③面積は交付対象面積を記載。

14 県税

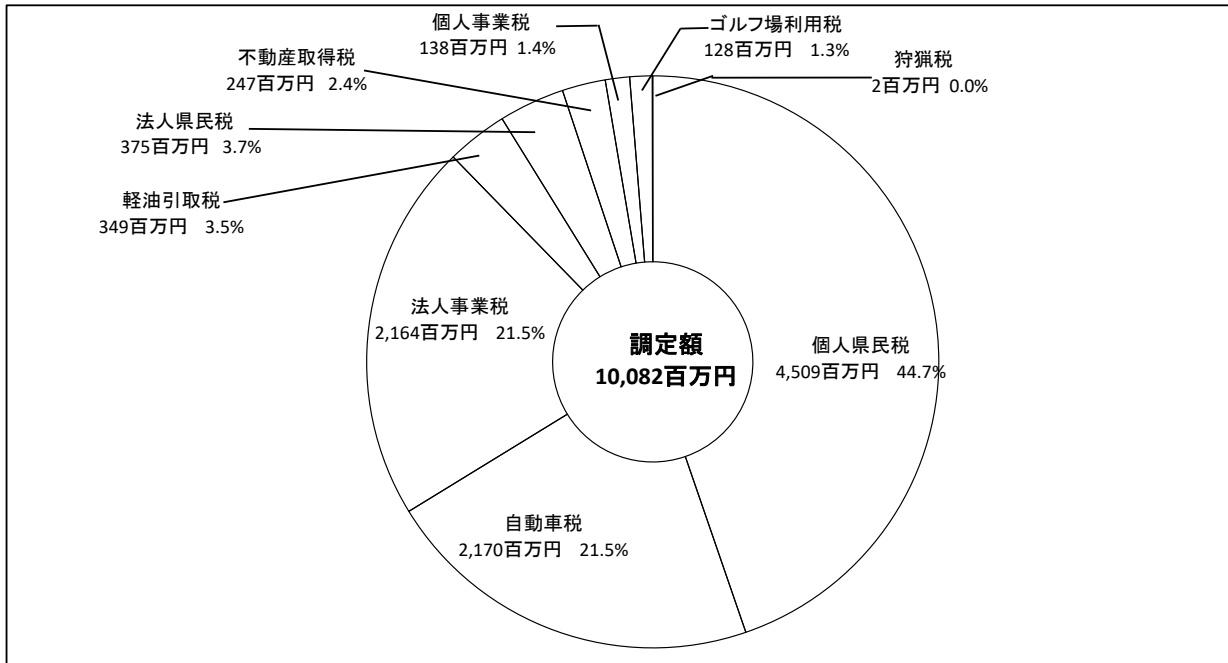
平成30年度の仙南圏域(大河原県税事務所管内)での県税(現年度分)調定額は、100億8,180万円で、県全体の3.4%にあたる。また、収入額は、99億9,304万円で、収入率99.12%は、県全体と比べやや低くなっている。

主要県税の収入額(現年度分、滞納繰越分合計)は、個人県民税(45億1,639万円)が最も多く、自動車税(21億6,676万円)、法人事業税(21億6,447万円)、法人県民税(3億7,442万円)と続いている。

◆県税の状況(税目別調定額)

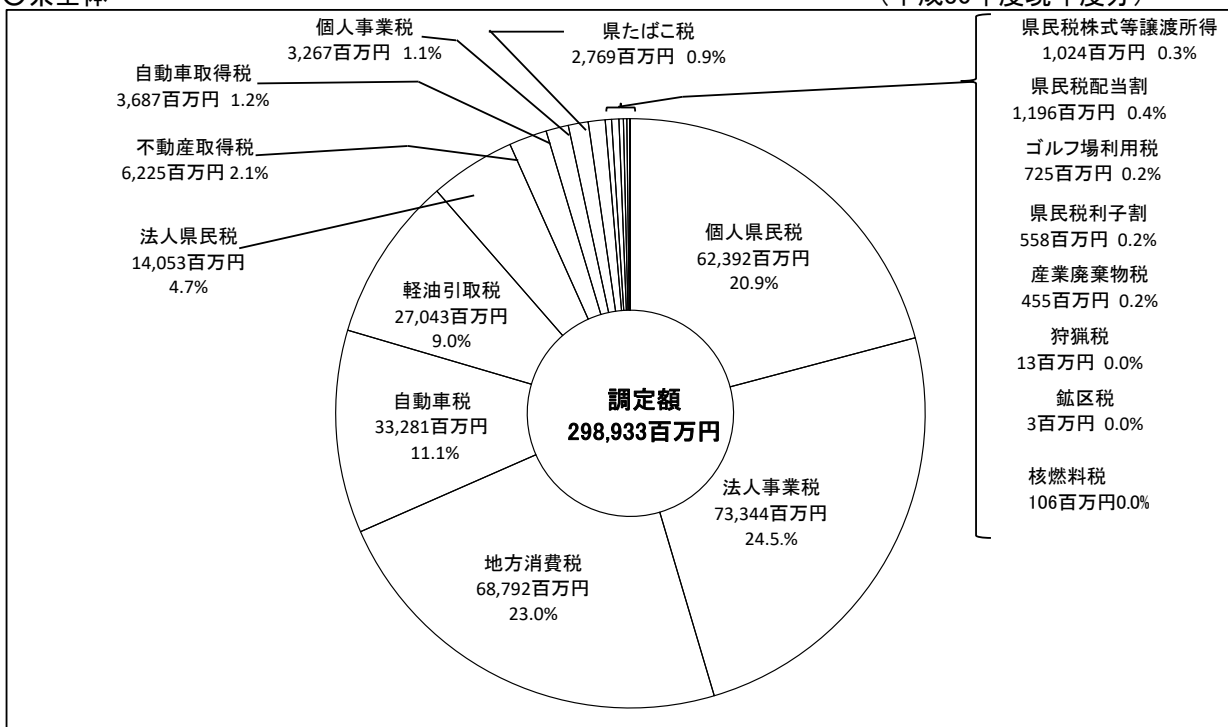
○大河原県税事務所管内

(平成30年度現年度分)

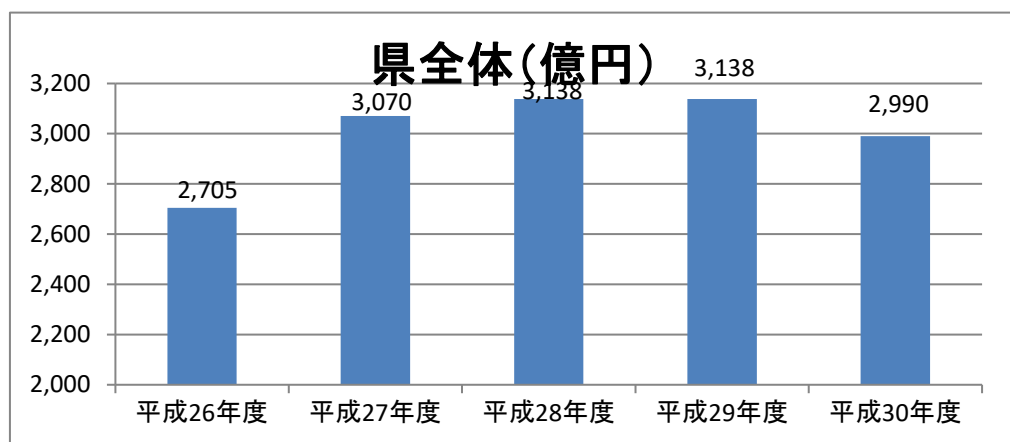
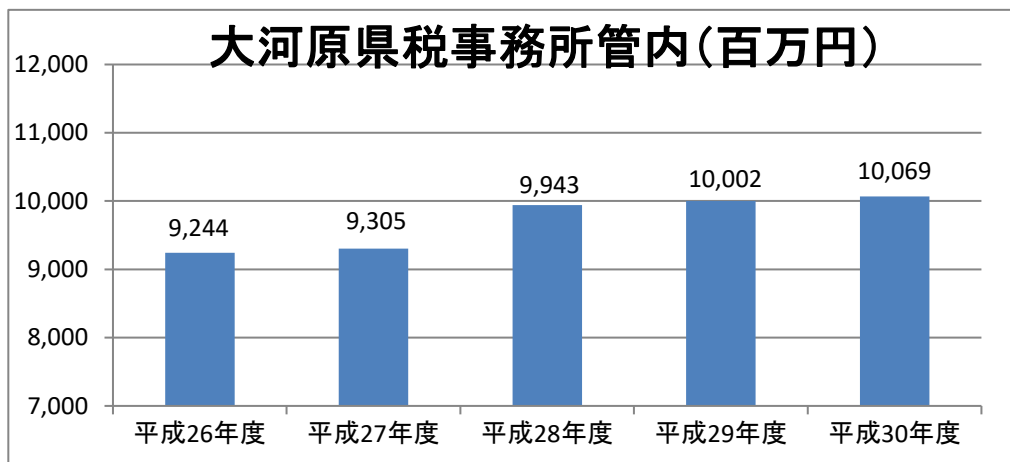


○県全体

(平成30年度現年度分)

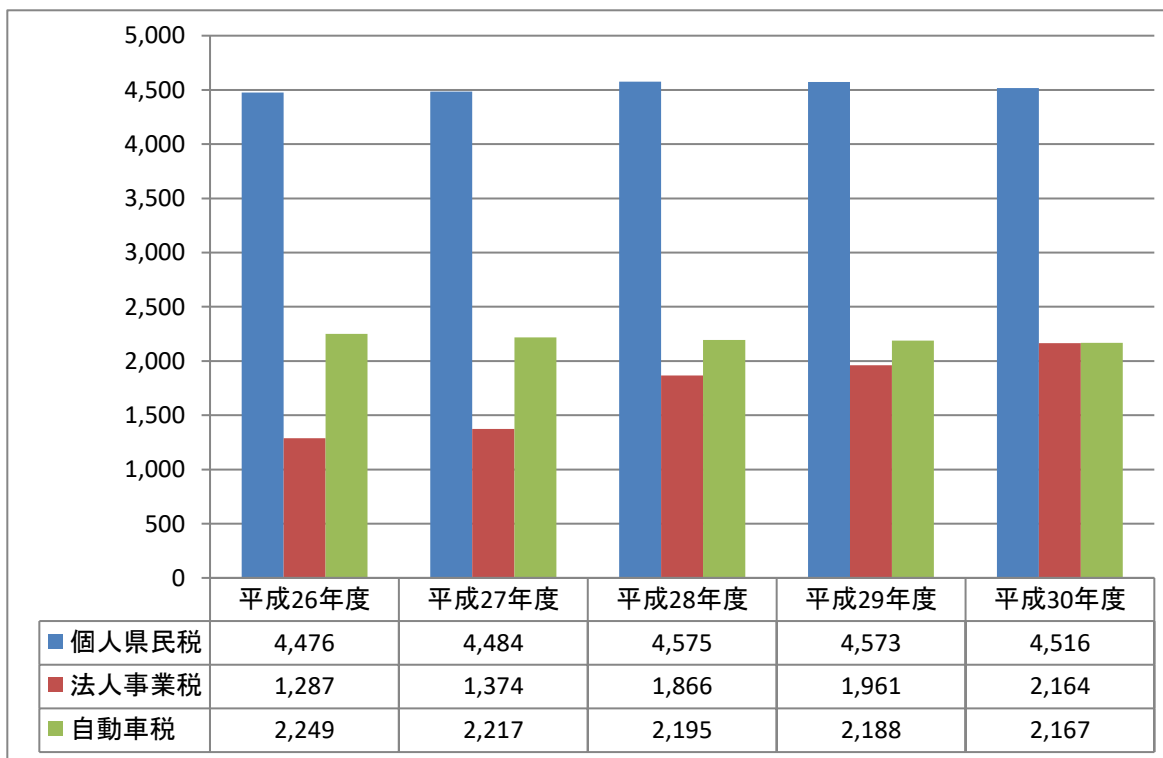


◆県税収入の推移(現年度分, 滞納繰越分合計)



◆主要県税収入の推移(大河原県税事務所管内)

単位: 百万円



15 土木	◆ 道路管理延長は、県全体の21%にあたる575km(国道5路線、地方主要道14路線、一般県道23路線)を有しており、県内7土木・地域事務所で最長となっている。
	◆ 河川管理延長は、県内3水系の全体延長の66%に当たる394km(一級河川48河川385km、二級河川2河川9km)を有している。
	◆ 主要な施策、事業
	○ 物流・経済を支え、緊急時には防災道路として機能する広域的幹線道路ネットワークの整備 国道113号白石市福岡蔵本地区、国道286号川崎町支倉バイパス、(都)小池石生線末広町街路等の事業推進
○ 防災・減災体制の強化 松川火山砂防、雉子尾川河川改修、橋梁補修、砂防地すべり対策等の推進	
○ 日常生活を支える土木建築行政の推進 歩道整備、除融雪、多様な主体との連携、建築確認申請の迅速な処理等の推進	

◆道路管理状況

(平成31年4月1日現在)

道路種別	路線数	実延長 (km)	改良済み延長 (km)	改良率 (%)
国道(指定区間外)	5路線	184.4	168.4	91.3
主要地方道	14路線	239.1	209.4	87.6
一般県道	23路線	151.5	110.1	72.7
合計	42路線	575.0	487.9	84.9
宮城県全体	210路線	2,721.4	2,484.6	91.3
県全体に対する比率	20.0%	21.1%	19.6%	

◆河川管理状況

(令和2年1月31日現在)

水系別	河川数	延長(km)
一級河川 阿武隈川水系	39	308.6
一級河川 名取川水系	9	76.4
二級河川 宇多川水系	2	9.3
合計	50	394.3
宮城県全体	325	2134.6
県全体に対する比率	15.4%	18.5%

※県全体の数字は平成29年4月1日現在

◆スマイルサポーター登録団体数令和2年1月31日現在)

市町	スマイルロード	スマイルリバー	計
白石市	10	6	16
角田市	20	3	23
蔵王町	5	0	5
七ヶ宿町	3	0	3
大河原町	5	1	6
村田町	6	2	8
柴田町	5	7	12
川崎町	5	0	5
丸森町	9	0	9
計	68	19	87

◆主な道路、河川、砂防地すべり事業一覧

道 路	事業名	国道113号 福岡蔵本道路改良事業(白石市)		国道286号 支倉道路改良事業(川崎町)	
	全体計画	L=995m	W=6.0(7.5)m	L=1,370m	W=6.5(12.0)m
道 路	事業名	主要地方道 白石丸森線 大張館矢間道路改良事業(角田市・丸森町)		主要地方道 丸森柴田線 坂津田道路改良事業(角田市)	
	全体計画	L=4,860m	W=5.5(8.0)m	L=1,760m	W=6.5(10.5)m
橋 梁	事業名	主要地方道 亘理大河原川崎線 東根橋橋梁補修事業(角田市)		国道113号 野沢橋橋梁補修事業(七ヶ宿町)	
	全体計画	L=573.3m	W=5.5(6.0)m	L=190.0m	W=6.5(10.5)m
河 川	事業名	一級河川阿武隈川水系 雉子尾川 雉子尾川河川改修事業(丸森町)		一級河川阿武隈川水系 小田川 小田川河川改修事業(角田市)	
	全体計画	L=6,557m		L=3,750m	
砂 防 地すべり	事業名	一級河川阿武隈川水系 松川 松川火山砂防事業(蔵王町)		一級河川阿武隈川水系 斎川 南台沢砂防事業(白石市)	
	全体計画	L=4,900m		砂防えん堤 N=1基、溪流保全工 L=381.8m	

16 広域水道

七ヶ宿ダムを水源として、仙南及び仙塩地域の17市町に対して、一日最大 553,300m³の水道用水を供給するものである。

昭和52年度から建設工事に着手し、平成元年度までに、一日最大 150,000m³の取水に対応する第一期工事が完了し、平成2年度からは一部(15市町)に、平成4年度からは、17市町すべてに給水を行っている。また、新たな給水に対応するため、平成2年度から着手した第二期工事が平成5年度に完了し、平成6年度からは、ダム取水系の計画給水量である一日最大 279,000m³の給水が可能となり現在に至る。

1. 仙南・仙塩広域水道用水供給事業の概要

平成31年4月1日現在

1) 計画取水量と計画給水量

(単位) m³/日

取水地点	計画取水量	計画給水量	給水計画
ダム取水 (七ヶ宿ダム)	300,000	279,000	H2.4 第1期給水開始 139,500m ³ /日 H6.4 第2期給水開始 279,000m ³ /日 H22.2 水利権変更 272,937m ³ /日
河道取水 (白石川)	295,000	274,300	第3期, 第4期 水需要に対応
計	595,000	553,300	

2) 受水市町及び給水量 (1日最大給水量)

(単位) m³/日

仙南地区 (9市町)			仙塩地区 (8市町)		
市町名	最終給水量	H31契約水量	市町名	最終給水量	H31契約水量
白石市	24,700	7,200	仙台市	331,900	101,500
角田市	21,200	9,000	塩竈市	11,500	3,500
岩沼市	21,800	11,000	名取市	20,700	12,000
蔵王町	4,500	3,800	多賀城市	21,000	14,300
大河原町	8,200	6,600	松島町	5,700	3,100
村田町	7,400	5,400	七ヶ浜町	10,900	5,900
柴田町	20,300	14,800	利府町	12,200	10,900
亘理町	14,300	11,400	富谷市	11,500	9,500
山元町	5,500	3,100			
仙南計	127,900	72,300	仙塩計	425,400	160,700
			合計	553,300	233,000

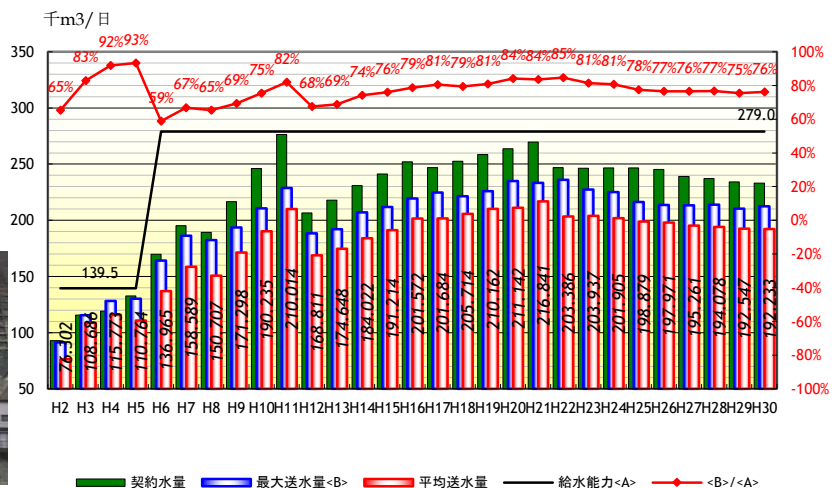
3) 特徴

(単位) m³/日

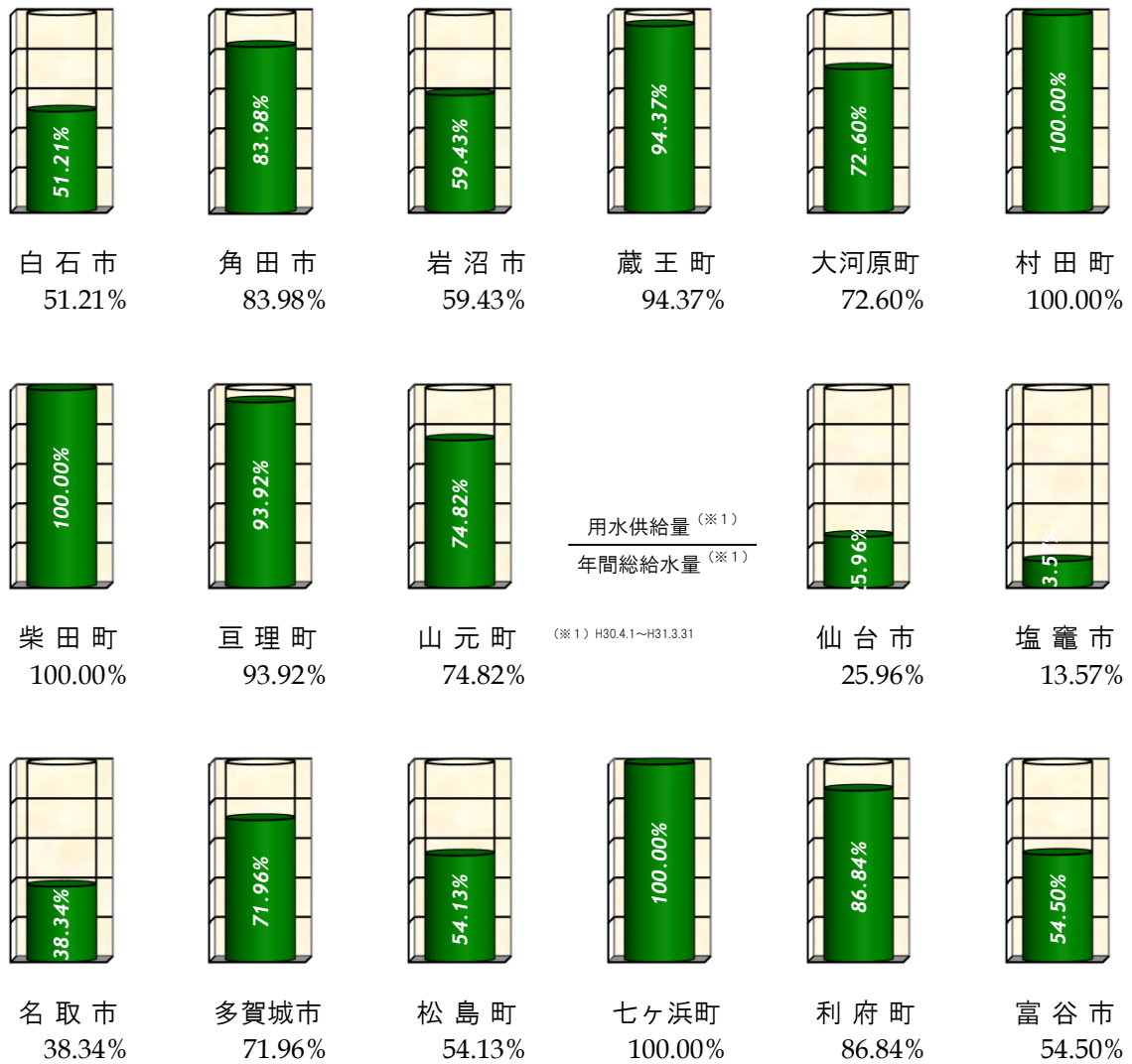
- ・取水施設
浄水場独自で運用可能な選択取水方式を採用
- ・浄水施設 (急速ろ過方式)
異臭味対策のため粉末活性炭による接触槽を設置
- ・送水施設
管径が大口径 (φ2400mm～φ150mm)
送水管路延長が200km
高水圧 (局部的に1.7MPa)



平成	給水能力	契約水量	責任水量
29	279,000	235,500	188,400
30	279,000	234,200	187,360
31	279,000	233,000	186,400



2. 市町別給水量における仙南・仙塩の割合

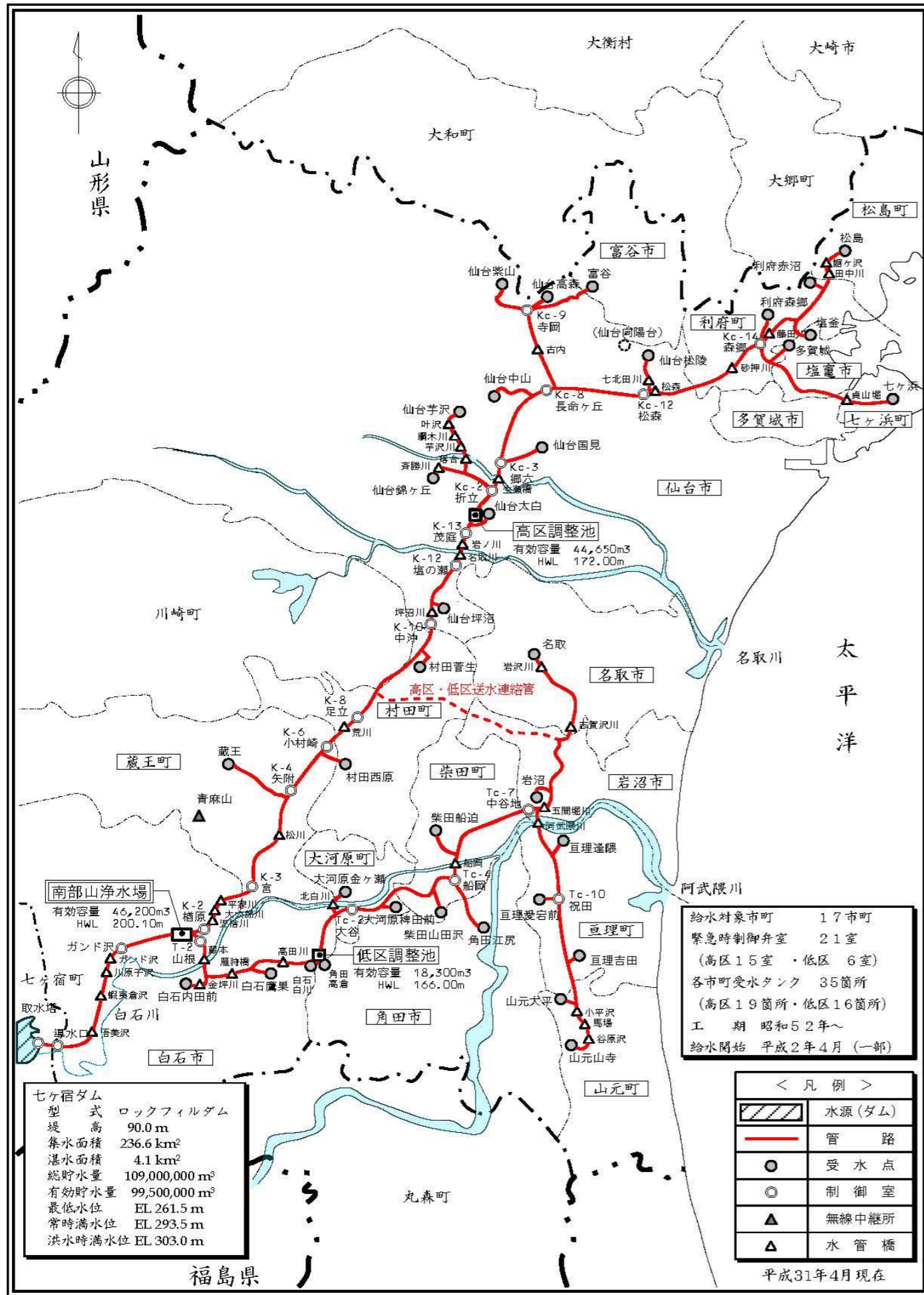


仙南・仙塩広域水道用水供給事業
<供給区域>



	H30年度有収水量 ^(※2)	割合
白石市	2,223,833 m ³ /年	3.17% (10)
角田市	3,152,095 m ³ /年	4.49% (7)
岩沼市	3,128,507 m ³ /年	4.46% (8)
蔵王町	1,149,447 m ³ /年	1.64% (15)
大河原町	1,961,035 m ³ /年	2.79% (11)
村田町	1,394,819 m ³ /年	2.00% (13)
柴田町	4,830,225 m ³ /年	6.88% (2)
亶理町	3,372,360 m ³ /年	4.81% (5)
山元町	1,164,402 m ³ /年	1.66% (14)
仙台市	30,182,236 m ³ /年	43.02% (1)
塩竈市	1,022,007 m ³ /年	1.46% (17)
名取市	3,510,447 m ³ /年	5.00% (4)
多賀城市	4,183,071 m ³ /年	5.96% (3)
松島町	1,086,854 m ³ /年	1.55% (16)
七ヶ浜町	1,608,901 m ³ /年	2.29% (12)
利府町	3,335,654 m ³ /年	4.75% (6)
富谷市	2,859,077 m ³ /年	4.07% (9)
合計	70,164,970 m ³ /年	100.00%

仙南・仙塩広域水道事務所管内図



25

施設の概要

仙南・仙塩広域水道	貯水施設	七ヶ宿ダム(国土交通省) 目的 洪水調整, 河川維持, 灌漑, 上水道 型式 中央コア型ロックフィルダム 湛水面積 4.1 km ² 総貯水量 109,000,000 m ³	
	取水施設	取水塔 多段式シリンダーゲート式 (H = 48.5 m) シリンダー直径 = 1.2~2.2 m 取水管 φ = 1,200 mm 管理橋 W = 2.0 m L = 68.0 m 取水管路 φ = 1,200 mm L = 815 m	
	導水施設	導水トンネル R = 0.9 m 幌形 [φ 1,800 mm] L = 11,135 m	水管橋 3橋 水路橋 1橋 総延長 11,703 m
	浄水施設	着水井 1井 (2井) 薬品混和池 2池 (4池) フロック形成池 4池 (8池) 傾斜板式横流沈澱池 4池 (8池) 重力式急速ろ過池 20池 (40池) 塩素混和池 2池 浄水池 2池	
	送水施設	調整池 2池 44,650 m ³ 送水管 φ = 2,400~150 mm L = 123,049 m 水管橋 24橋	高区系 [4市5町] 調整池 2池 18,300 m ³ 送水管 φ = 1,200~150 mm L = 77,060 m 水管橋 13橋



< 取水塔 >



< 阿武隈川水管橋 >



< 南部山浄水場 >

17 教育

児童生徒数は少子化の影響等で減少傾向が進み、前年度と比較して小学校195人、中学校で111人の減となっている。また、小・中学校数も平成20年度との比較で小学校で11校、中学校で6校が統廃合により減少している。

各小・中学校では、児童生徒の「生きる力」の育成に向け、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成に努めている。「確かな学力」の育成では、基礎・基本の確実な習得と思考力・判断力・表現力等を育成するために、言語活動の充実を図るとともに「学力向上に向けた5つの提言」と「算数・数学ステップ・アップ5」等を踏まえた授業改善に積極的に取り組んでいる。

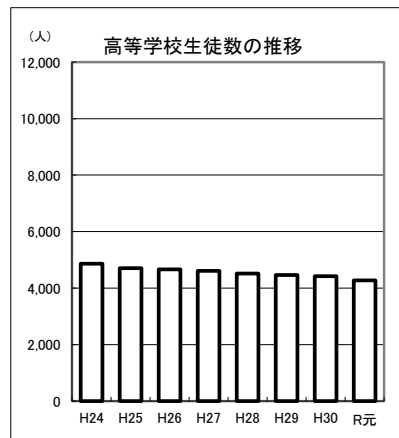
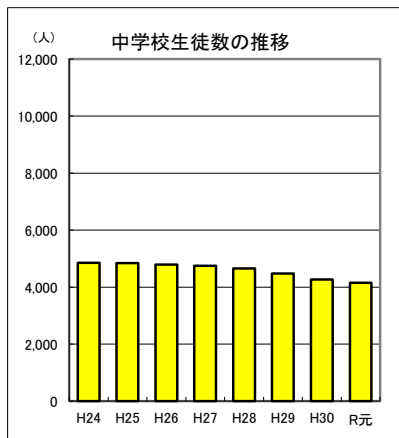
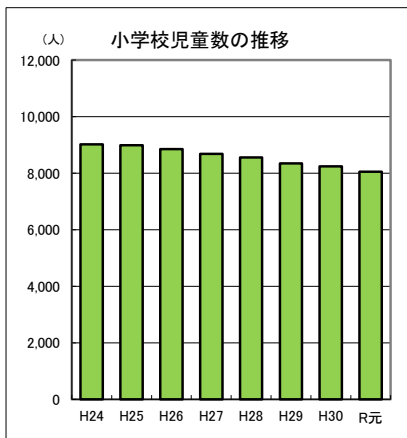
「学力向上研究指定校事業」(県教委)では、角田市立角田小学校が公開研究会を行い、3年間の取組の成果を発表した。「志教育支援事業」(県教委)では、白石市の福岡中学校区において、「ともにつくろう白石の未来」のテーマの下、学校・家庭・地域のつながりの中で、福岡中学校区の小・中・高・特別支援学校が連携を図りながら、志教育を実践し事例発表会を開催した。「豊かな心を育む研究指定校事業」(県教委)では、村田町立村田第二中学校が「自己肯定感を高める道徳教育の在り方」のテーマで、公開研究会を開催し、日頃の研究の成果を発表した。その他、県教委から、白石市が「学力向上マネジメント支援事業」、柴田町船岡中学校区が「みやぎ行きたくなる学校づくり推進事業」の指定を受けて、令和元年度から2年間の実践に取り組んでいる。

生涯学習関係では、各市町及び社会教育関係団体が情報交換・連携を密にして生涯学習の振興に向けた取組や事業の充実を図っている。管内規模の事業として各市町と連携を図りながら、社会教育推進大会・協働教育研修会、宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭、仙南青年文化祭、ジュニア・リーダー中級研修会等を開催している。また、親の「学び」を支える環境づくりが重要であることから、「子育てサポーター養成」「学ぶ土台づくり～親の学び研修会～」にも取り組み、家庭教育の充実と振興を図っている。

県・管内の重点施策の「地域社会と学校教育の協働の推進」においては、家庭・地域・学校が一体となって子供を育てることを目指した協働教育(地域学校協働活動)を管内全市町で推進している。

◆仙南地域の児童・生徒数の推移(「学校基本調査」による)

学校区分	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
小学校	9,023	8,983	8,848	8,678	8,553	8,347	8,244	8,049
中学校	4,853	4,846	4,785	4,751	4,654	4,476	4,268	4,157
高等学校	4,864	4,703	4,660	4,616	4,520	4,461	4,419	4,274



◆市町村別の学校と児童・生徒数(R元.5.1現在「学校基本調査」による)

市町等	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校	
	園数	園児数	校数	児童数	校数	生徒数	校数	生徒数	校数	生徒数
白石市	3	299	14	1,502	5	828	2	1,577	1	14
角田市	5	212	8	1,392	3	744	1	456	1	102
蔵王町	3	83	5	524	3	282	1	107	-	-
七ヶ宿町	-	-	1	42	1	16	2	81	-	-
大河原町	1	145	3	1,295	2	694	2	1,026	-	-
村田町	2	142	2	510	2	232	1	265	-	-
柴田町	5	556	6	1,914	3	897	1	466	1	63
川崎町	1	12	4	344	2	194	1	72	-	-
丸森町	-	-	9	526	1	270	1	224	-	-
仙南合計	20	1,449	52	8,049	22	4,157	12	4,274	3	179
宮城県	238	27,008	383	115,630	207	58,332	94	58,803	28	2,670

「宮城県蔵王自然の家」

1 利用について

1団体（子ども会、スポ少、家族等）3人以上であれば一般の方でも利用することができます。 宿泊利用も日帰り利用もできます。

野外活動や創作活動を蔵王の雄大な大自然の中で体験できます。

2 活動内容について

登山、ハイキング、野外炊飯、ニジマスつかみ、沢遊び、昆虫探し、スキー、そり遊び、グラウンドゴルフ、他

3 令和2年度の主催事業（予定）

No	事業名	内 容	対 象	期 日
1	青少年長期自然体験活動 推進事業 チャレンジin蔵王	・登山 ・創作活動 ・野外炊飯 ・沢登り 等	小学校5年生から中学校3年 生まで 42人	8月2日(日)～8月8日(土) 6泊7日
2	満喫！蔵王の春	・新緑ハイキング ・植物観察 ・野外ゲーム 等	小学生、中学生とその保護者 30組(100人程度)	5月30日(土)～31日(日) 1泊2日
3	満喫！蔵王の夏	・夏山登山 ・沢遊び ・ニジマスつかみ ・キャンプファイヤー 等	小学生、中学生とその保護者 30組(100人程度)	8月29日(土)～30日(日) 1泊2日
4	満喫！蔵王の秋	・紅葉狩りハイキング ・登山 ・創作活動 等	小学生、中学生とその保護者 30組(100人程度)	10月10日(土)～11日(日) 1泊2日
5	満喫！蔵王の冬	・雪遊び ・歩くスキー ・そり遊び ・雪像作り 等	小学生、中学生とその保護者 30組(100人程度)	1月30日(土)～31日(日) 1泊2日
6	環境と登山 (みやぎ環境税活用事業)	・登山 ・登山の知識等	40歳以上の 県内在住の宮城県民 各回25人程度	6月13日(土)～14日(日) 7月26日(日) 9月26日(土)～27日(日)
7	学ぶ土台づくり推進計画 「自然の家体験事業」 蔵王でみんなとお泊まり会 親子で遊ぼうin蔵王	・ハイキング、レク、創作活動他 ・育児の情報交換会	未就学児とその保護者 20家族(60人程度)	6月27日(土)～28日(日)
		・ハイキング ・沢遊び ・ニジマスつかみ ・雪遊び 等	未就学児とその保護者 30家族(100人程度)	9月13日(日) 1月23日(土)
8	初心者のための山ガール 教室 (みやぎ環境税活用事業)	・登山 ・登山の知識等	18歳以上の 県内在住の宮城県民(女性) 各回40人程度	7月12日(日) 10月3日(土) 2月13日(土)
9	野外教育施設ボランティア 養成講座	・講話 ・野外活動研修 ・アウトドアクッキング ・MAP体験 等	大学生、社会人 20人程度	5月16日(土)～17日(日) 7月4日(土)～5日(日) 1月16日(土)～17日(日)
10	県民大学 「白銀の蔵王 冬の森探検」	・スノーシュー活動	20歳以上の宮城県民 30人程度	2月14日(日)
11	野外活動体験会	・野外炊飯の火起こし ・キャンプファイヤーの進め方 等	市町村生涯学習・社会教育主 管課担当者 等 30人程度	5月26日(火)
12	野外活動指導者研修会	・野外炊飯 ・登山 ・講義 ・アウトドアクッキング 等	学校・教育関係者 40人程度	8月19日(水)～20日(木)
13	受入事業	野外活動関係各種団体と連携し、利 用団体活動の充実を図る。	利用団体	通年
14	自然の家 フェスティバル	・ニジマス釣り ・野外ゲーム ・創作活動 ・大学生と遊ぼう	宮城県民	10月18日(日)
15	防災教育関連出前講座	・ポリ袋クッキング ・パーティー作り ・新聞紙で紙スリッパ作り 等	学校 市町村教育委員会 一般利用者	通年

4 その他

詳細は宮城県蔵王自然の家ホームページでも確認できます。 <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zao-syounen/>

問い合わせは TEL0224-34-2101まで。

18 文化	<p>仙南地域の文化施設等は、平成7年に槻木文化センター(現:槻木生涯学習センター)、平成8年に仙南芸術文化センター(えびこホール)、平成9年に白石市文化体育活動センター(ホワイトキューブ)、平成16年に蔵王町ふるさと文化会館(ございんホール)が開館し、それぞれに地域の文化活動の中核を形成している。平成27年度には、角田市市民センターの改修が完了し、ホール棟(かくだ田園ホール)が供用開始された。その他、丸森町の齋屋敷などの博物館類似施設の充実も図られている。</p> <p>また、角田市や大河原町では総合体育館が、平成13年には本県で開催された国体に関連し、村田町にクレール射撃場、柴田町に水球プール(現:宮城県仙南総合プール)が配置されるなど、各市町とも総合運動施設の整備を行っている。</p>
--------------	--

◆公共施設(令和2年1月1日現在)

市町名	図書館	体育施設	公民館	集会施設	市民会館	公園	市町営住宅
白石市	1	8	9	17	2	74	533
角田市	1	4	9	60	1	36	508
蔵王町	1	10	4	29	1	13	114
七ヶ宿町	-	2	9	43	1	-	63
大河原町	-	2	2	80	-	49	255
村田町	-	3	7	33	-	5	156
柴田町	1	3	6	41	-	70	523
川崎町	-	1	17	41	-	6	114
丸森町	1	5	-	52	-	5	307
仙南地域合計	5	38	63	396	5	258	2,573

※公共施設は、「市町村公共施設状況調査」の基準による。

◆文化財(令和2年1月1日現在)

(1)国指定-有形文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
高蔵寺阿弥陀堂	角田市高倉寺字前49	高蔵寺	S25.8.29
旧佐藤家住宅	角田市高倉寺字前50	角田市	S46.8.13
我妻家住宅	蔵王町大字曲竹字薬師前4	個人	S46.12.28
木造阿弥陀如来坐像	角田市高倉寺字前49	高蔵寺	S25.8.29
鱧口	大河原町金ヶ瀬字台部2-1	大高山神社	S43.4.25
旧大沼家住宅	村田町大字村田字町191	村田町	H30.8.17

(2)国指定-記念物

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
梁瀬浦遺跡	角田市岡字梁瀬浦	角田市	S52.2.17
ヨコグラノキ北限地帯	白石市小原字上台	白石市	S17.10.14
小原のヒダリマキガヤ	白石市小原字湯沢神前	白石市	S17.10.14
小原のコツブガヤ	白石市小原字御飯屋	白石市	S18.2.19
雨乞のイチョウ	柴田町大字入間田字雨乞	個人	S43.11.8
滝前不動のフジ	川崎町大字支倉字滝前	個人	S51.6.16
球状閃緑岩	白石市白川大卒都婆字宮の林ほか	白石市	T12.3.7
小原の材木岩	白石市小原字上台ほか	白石市	S9.5.1
ニホンカモシカ	蔵王連峰(特別天然記念物:昭和30年指定)		

(3)国指定-民俗文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
福應寺毘沙門堂奉納養蚕信仰絵馬	角田市鳩原寺字44	福應寺	H24.3.8

(4)国登録－有形文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	登録日
旧丸森郵便局	丸森町字町西	個人	H21.4.28
蔵の郷土館齋理屋敷店蔵ほか11件	丸森町字町西	丸森町	H23.1.26
不忘閣本館他6件	川崎町青根温泉	個人	H26.12.19
當信寺本堂他1件	白石市本町	個人	H28.8.1
延命寺山門	白石市不澄ヶ池	個人	H28.2.25
一條旅館木造本館他2件	白石市福岡蔵本字	個人	H28.8.1
岡崎旅館別館北棟 他1件	川崎町青根温泉	個人	H29.5.2
佐藤家住宅主屋 他9件	大河原町字町	個人	H29.6.28

(5)国選定－伝統的建造物群保存地区

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	選定日
村田町村田伝統的建造物群保存地区	村田町大字村田字町の一部	個人・村田町	H26.9.18

(6)県指定－有形文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
旧小関家住宅附表門・路地塀	白石市西益岡町6-52	白石市	H5.12.24
絹本着色両界曼荼羅図	柴田町西船迫1-12-12	大光院	S44.4.18
木造薬師如来立像	柴田町大字入間田字寺35	円龍寺	S31.3.9
木造十二神将立像	柴田町大字入間田字寺35	円龍寺	S31.3.9
木造阿弥陀如来坐像	角田市島田字大和橋59	称念寺	S39.8.7
丈六阿弥陀如来坐像	蔵王町大字平沢字諏訪館28-1	保昌寺	S49.4.30
鉄造阿弥陀如来坐像	柴田町西船迫1-12-12	大光院	S44.4.18
木造薬師如来坐像	角田市稲置字小針	高蔵寺	S50.4.30
銅造千手観音像懸仏	角田市小田字斗蔵95	斗蔵寺	S39.8.7
刈田嶺神社本殿	蔵王町宮字馬場1	刈田嶺神社	H10.7.31
旧上戸沢検断屋敷木村家住宅	白石市小原字上台27-2	白石市	H16.3.30

(7)県指定－民俗文化財

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
青葉の田植踊	丸森町大内字青葉	青葉の田植踊保存会	S43.12.13
金津の七夕行事	角田市尾山字大門	金津七夕保存会	H9.6.27

(8)県指定－記念物

名 称	所 在 地	所有者(管理団体)	指定日
台町古墳群	丸森町字平ほか	丸森町・台町保勝会	S43.12.13
富沢磨崖仏群	柴田町大字富沢字岩崎山	常光寺	S46.3.2
鷹の巣古墳群	白石市鷹巣字本木山ほか	白石市	S46.11.9
愛宕山古墳・附薬師堂古墳	村田町大字関場字愛宕山ほか	個人	S49.4.30
不動堂のフジ	柴田町大字本船迫字寺後	大光院	S30.3.25
丸森のイチヨウ	丸森町字四反田	丸森町	S42.4.11
平沢の弥陀の杉附戒石銘	蔵王町大字平沢字丈六78-1	蔵王町	S46.11.9
逆イチヨウ	川崎町大字今宿字銀杏木6	野上下組愛林組合	S51.3.29
嘉右衛門山の逆さケヤキ	白石市大平中目字梨ノ木平山3番1	中目牧野農業協同組合	H17.5.10
高蔵寺の大杉	角田市高倉字寺前37	高蔵寺	H17.5.10
高蔵寺カヤの群生林	角田市高倉字寺前37～39・45・47・49	高蔵寺	H17.5.10

19 治安情勢

仙南地域を管轄している大河原、白石及び角田の各警察署の少年非行、犯罪の発生状況及び交通事故の発生状況は、前年と比較して、少年非行については3署とも減少した。全刑法犯の認知状況については、前年と比較して大河原で減少、白石及び角田で増加した。交通事故の発生状況は、前年と比較して、発生件数については3署とも減少、死亡事故については大河原で4件4名、白石で3件3名、角田で2件2名が発生した。

1 少年非行の概況（令和2年1月1日現在）

(1) 検挙・補導件数（単位：人）

		令和元年	平成30年	増減
大河原	総数	94	112	△ 18
	刑法	9	16	△ 7
	刑法犯少年	8	13	△ 5
	触法少年	1	3	△ 2
	特別法犯	0	1	△ 1
	特別法犯少年	0	1	△ 1
	触法少年	0	0	0
	ぐ犯・不良行為少年	85	95	△ 10
白石	総数	23	112	△ 89
	刑法	3	7	△ 4
	刑法犯少年	3	6	△ 3
	触法少年	0	1	△ 1
	特別法犯	1	0	1
	特別法犯少年	1	0	1
	触法少年	0	0	0
	ぐ犯・不良行為少年	19	105	△ 86
角田	総数	112	124	△ 12
	刑法	6	9	△ 3
	刑法犯少年	6	6	0
	触法少年	0	3	△ 3
	特別法犯	2	4	△ 2
	特別法犯少年	2	4	△ 2
	触法少年	0	0	0
	ぐ犯・不良行為少年	104	111	△ 7

(2) 特徴

ア 大河原

- ・ 総数は94人で、前年と比較して18人(16.1%)減少した。
- ・ 刑法で検挙・補導された少年は9人で、前年と比較して7人(43.8%)減少した。
- ・ 特別法で検挙・補導された少年はなく、前年と比較して1人(100%)減少した。
- ・ ぐ犯・不良行為少年は85人で、前年と比較して10人(10.5%)減少した。
- ・ 不良行為少年のうち、学職別では高校生が66.7%を占め、行為別では深夜はいかいが32.1%、喫煙が22.6%を占めた。

イ 白石

- ・ 総数は23人で、前年と比較して89人(79.5%)減少した。
- ・ 刑法で検挙・補導された少年は3人で、前年と比較して4人(57.1%)減少した。
- ・ 特別法で検挙・補導された少年は1人で、前年と比較して1人増加した。
- ・ ぐ犯・不良行為少年は19人で、前年と比較して86人(81.9%)減少した。

ウ 角田

- ・ 総数は112人で、前年と比較して12人(9.7%)減少した。
- ・ 刑法で検挙・補導された少年は6人で、前年と比較して3人(33.3%)減少した。
- ・ 特別法で検挙・補導された少年は2人で、前年と比較して2人(50%)減少した。
- ・ ぐ犯・不良行為少年は104人で、前年と比較して7人(6.3%)減少した。

2 犯罪の発生状況（令和2年1月1日現在）

(1) 全刑法犯の認知状況(単位:件)

	大 河 原			白 石			角 田		
	認知件数	検挙件数	検挙率(%)	認知件数	検挙件数	検挙率(%)	認知件数	検挙件数	検挙率(%)
R1	415	124	29.9	261	145	55.6	153	60	39.2
H30	450	142	31.6	222	130	58.6	128	67	52.3
増減	△ 35	△ 18	-1.7P	39	15	-3.0P	25	△ 7	-13.1P

(2) 重要犯罪、重要窃盗犯の認知状況

		殺人	強盗	強制性交等	強制わいせつ	放火	侵入窃盗	乗物盗	ひったくり	すり
		大河原	R1	0	2	4	1	0	64	102
	H30	1	0	1	5	0	58	91	0	0
	増減	△ 1	2	3	△ 4	0	6	11	0	0
白石	R1	0	0	0	0	0	23	13	0	0
	H30	0	0	2	1	1	18	22	0	0
	増減	0	0	△ 2	△ 1	△ 1	5	△ 9	0	0
角田	R1	0	0	0	0	0	32	18	0	0
	H30	0	1	0	4	0	16	15	0	0
	増減	0	△ 1	0	△ 4	0	16	3	0	0

(3) 窃盗犯の認知状況

		空巣	忍込み	事務所荒し	出店荒し	庫上ねらい	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	部品ねらい	自販機ねらい	万引き
		大河原	R1	23	19	3	0	39	2	12	88	6
	H30	19	10	22	7	14	3	2	86	8	0	47
	増減	4	9	△ 19	△ 7	25	△ 1	10	2	△ 2	1	△ 14
白石	R1	8	6	1	0	25	0	1	12	1	1	37
	H30	7	2	1	3	11	1	2	19	6	6	11
	増減	1	4	0	△ 3	14	△ 1	△ 1	△ 7	△ 5	△ 5	26
角田	R1	9	3	6	0	12	0	1	17	1	1	16
	H30	6	3	3	0	5	3	0	12	2	2	14
	増減	3	0	3	0	7	△ 3	1	5	△ 1	△ 1	2

3 交通事故の発生状況（令和2年1月1日現在）

(1) 交通事故の発生状況 ※概数

(単位:発生・物損は件, 死者・負傷者は人)

	令 和 元 年				平 成 3 0 年				増 減			
	発 生	死 者	負 傷 者	物 損	発 生	死 者	負 傷 者	物 損	発 生	死 者	負 傷 者	物 損
大河原	230	4	279	1,778	241	0	316	1,862	△ 11	4	△ 37	△ 84
白石	88	3	102	981	114	0	149	1,069	△ 26	3	△ 47	△ 88
角田	62	2	82	798	84	0	103	808	△ 22	2	△ 21	△ 10

(2) 交通事故の特徴

ア 大河原

- ・ 死亡事故は4件4名で、前年と比較して4件4人増加した。
- ・ 高齢者が関係する交通事故は52件(全体の22.6%)発生し、前年と比較して12件減少した。
- ・ 交差点又は同付近での交通事故は145件(全体の63.0%)発生し、前年と比較して12件減少した。
- ・ 発生原因は、安全不確認による事故が73件(全体の31.7%)、前方不注視による事故が64件(全体の27.8%)発生するなど、漫然運転が事故の要因となっている。

イ 白石

- ・ 死亡事故は3件3名で、前年と比較して3件3人増加した。
- ・ 高齢者が関係する交通事故は28件(全体の31.8%)発生し、前年と比較して11件増加した。
- ・ 発生場所は交差点・同付近で48.8%を占めるほか、追突事故が31.8%を占める。
- ・ 発生原因は、前方不注意が43.1%、安全不確認が42.0%を占める。

ウ 角田

- ・ 死亡事故は2件2名で、前年と比較して2件2名増加した。
- ・ 高齢者が関係する交通事故は、19件(全体の30.6%)発生し、前年と比較して3件減少した。
- ・ 交差点又は同付近での交通事故は、29件(全体の46.8%)発生し、前年と比較して23件減少した。
- ・ 発生原因は、安全不確認による事故が20件(全体の32.3%)、前方不注視による事故が18件(全体の29.0%)発生するなど、漫然運転による事故が多い。

20 県の行政機関

(R2.3 現在)

機 関 名	住 所	ウェブページアドレス	電話番号 (0224)
		Eメールアドレス	
大河原県税事務所	大河原合同庁舎 〒989-1243 大河原町字南 129-1 (代表) 0224-53-3111	http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-zei/	53-3130
		oksin-z@pref.miyagi.lg.jp	
仙南保健福祉事務所		http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sn-hohuku/	53-3115
仙南保健所		snhwfz@pref.miyagi.lg.jp	
大河原地方振興事務所		http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/6.html	53-3133
		oksgsin@pref.miyagi.lg.jp	
大河原農業改良普及センター		http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-n/ (大河原地方振興事務所農業振興部)	53-3253
		oknokai@pref.miyagi.lg.jp	
大河原家畜保健衛生所		http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-kaho/	53-3538
		okkaho@pref.miyagi.lg.jp	
大河原土木事務所	http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-doboku/	53-3135	
	okdbk@pref.miyagi.lg.jp		
大河原教育事務所	http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ok-kyouiku/	53-3926	
	okkyoz@pref.miyagi.lg.jp		
白石高等技術専門校	〒989-1102 白石市白川津田字新寺前 5-1	http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/srkogsn/	35-1511
		srkogsn-g@pref.miyagi.lg.jp	
仙南・仙塩広域水道事務所	〒989-0232 白石市福岡長袋字南部山 7-1	http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ss-kousui/	25-8890
		sssuid@pref.miyagi.lg.jp	
蔵王自然の家	〒989-0916 蔵王町遠刈田温泉字上ノ原 155-1	http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zao-syounen/	34-2101
		zoseinn@pref.miyagi.lg.jp	
大河原警察署	〒989-1267 大河原町字小島 21-8	http://www.police.pref.miyagi.jp/hp/oogawara/index/index.html	53-2211
白石警察署	〒989-0217 白石市大平森合字清水田 4-1	http://www.police.pref.miyagi.jp/hp/siroisi/index.html	25-2138
角田警察署	〒981-1505 角田市角田字扇町 5-7	http://www.police.pref.miyagi.jp/hp/kakuda/top/index.html	63-2211



ひなの郷

よせんなん

令和2年4月発行

仙南地域の概要

編集・発行

大河原地方行政連絡調整会議

事務局：大河原地方振興事務所

地方振興部 商工・振興第一班

電話0224-53-3199